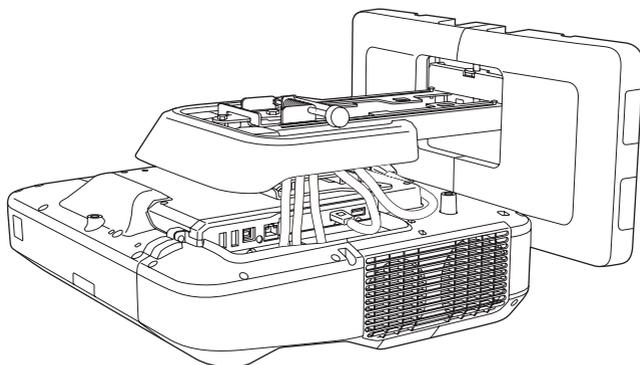


EPSON[®]
EXCEED YOUR VISION

EB-1460UT
EB-1440UT

仕様一覧



目次

■機器概要	4
■機器仕様	4
■ Easy Interactive Function の対応条件	7
■ USB ディスプレイ システム条件	14
■外形寸法図	16
■壁掛け金具 (ELPMB46) 装着図	17
■壁掛け金具 (ELPMB46) ウォールプレート寸法図	18
■天吊り金具 (ELPMB23) 装着図	20
■天吊り金具 + アタッチメントプレート (ELPMB23 + ELPPT06) 装着図	21
■天吊り金具 + 延長パイプ	22
■天吊り金具 + アタッチメントプレート + 延長パイプ	24
■テーブル投写金具 (ELPMB29) 装着図	26
■コントロールパッド外形寸法図	27
■ペンスタンド (外形寸法 / 質量)	27
■タッチユニット外形寸法図 (EB-1460UT のみ)	28
■タッチユニット取り付け金具 (外形寸法 / 調整範囲 / 質量)	29
■接続端子部	30
■本体とコントロールパッドの接続イメージ	31
■リモコン操作可能範囲	34
■スクリーンサイズと投写距離の関係 (壁掛け設置)	35
■投写距離 (壁掛け設置)	36
■投写距離計算式 (壁掛け設置)	36
■スクリーンサイズと投写距離の関係 (天吊り設置)	37

■投写距離（天吊り設置）	38
■投写距離計算式（天吊り設置）	38
■投写距離（テーブル投写）	39
■対応解像度	40
■設置環境	42
■投写面についての注意	43
■タッチユニット設置について（EB-1460UTのみ）	44
■複数台設置について	46
■シリアル端子	47
■監視・制御	48
■代表的なプロジェクター制御コマンド	49
■ご注意	63
■免責事項	63

■機器概要

本製品は超単焦点プロジェクターであり、投写面の近くに人が立っても影ができにくく、眩しく感じることありません。また、インタラクティブ機能を搭載した電子ペン、または指(EB-1460UTのみ)を使って、ホワイトボードのような無地の画面に文字や図形を自由に描画できます。描画した内容は、印刷したり保存したりするほか、他のプロジェクターやタブレット端末と共有することもできます。ホワイトボード画面を共有することで、離れた部屋同士でも授業や会議を円滑に進められます。ホワイトボード画面や他の入力ソースの映像を DVI 出力できます。

■機器仕様

商品名		EB-1460UT	EB-1440UT
方式		三原色液晶シャッター式投影方式	
有効光束*1 (明るさ切替：高 / 低)		4400lm/2900lm	3800lm/2900lm
コントラスト比		16000:1 (オートアイリス オン)	
RGB 信号対応解像度		WUXGA (Reduced Blanking)、UXGA、WSXGA+*2、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA	
ビデオ対応信号		ビデオ：NTSC/PAL/SECAM コンポーネント：HDTV (1080i)、HDTV (720p)、SDTV (576i/576p)、SDTV (480i/480p)	
デジタル対応信号		WUXGA (Reduced Blanking)、UXGA、WSXGA+、SXGA+、SXGA、WXGA++、WXGA+、WXGA、XGA、SVGA、VGA HDTV (1080i/1080p)、HDTV (720p)、SDTV (576i/576p)、SDTV (480i/480p)	
液晶パネル画素数 (横 x 縦 x 枚数)		1920 x 1200 x 3	
液晶パネルサイズ (対角)		0.67 型ワイド	
投写距離比 (Throw Ratio)		0.27 (ワイド投写時)	
色再現性		約 10 億 7000 万色	
走査周波数	アナログ	水平：15～92 (KHz) 垂直：50～85 (Hz)	
	デジタル	水平：15～75 (KHz) 垂直：24、30、50、60 (Hz)	
投写レンズ		F 値：1.6/f(mm)：4.2	
ズーム	方式 / 方法	デジタル / 手動	
	倍率	1.0-1.35	
フォーカス	方法	手動	
サイズ (W x H x D) mm		474 x 130 x 447 (突起部含まず)	
質量 (金具含まず)		約 8.5kg	約 8.4kg
光源 出力 (W) / 種別		300W UHE (ELPLP92)	267W UHE (ELPLP92)
動作温度*3		+5～+40℃ 結露しないこと (標高 0～2286m) +5～+35℃ 結露しないこと (標高 2287～3000m)	
電源		100-240V AC ± 10% 50/60Hz 4.8-2.1 A	100-240V AC ± 10% 50/60Hz 4.3-1.9 A
消費電力	使用時 (明るさ切替：高 / 低)	477W/366W	425W/351W
	待機時 (通信オン / 通信オフ)	2.88W/0.22W	2.81W/0.23W

商品名	EB-1460UT	EB-1440UT
騒音値*1 (明るさ切替：高 / 低)	38dB/30dB	37dB/30dB
熱出力 (最大)	1622BTU/ 時	1445BTU/ 時
排気風量 (最大)	93.5CFM	
映像入力端子	ミニ D-Sub15pin x 1、HDMI x 2、コンポジットビデオ (RCA) x 1、USB (Type-A) x 2、USB (Type-B) x 1	
映像出力端子	ミニ D-Sub15pin x 1、DVI-D 24pin x 1	
音声入力端子	ステレオミニ x 2	
音声出力端子	ステレオミニ x 1	
ネットワーク	RJ45 (100BASE-TX/10BASE-T) x 1、USB コネクタ (A タイプ) (無線 LAN ユニット専用 IEEE802.11b/g/n 対応) x 1	
制御入出力端子	RJ45 x 1、ミニ D-Sub9pin (RS-232C) x 1、ステレオミニ (複数台接続用) x 2、ステレオミニ (コントロールパッド接続用) x 1、ミニ DIN 8pin (タッチユニット接続用) x 1**4	
スピーカー	16W (モノラル)	
機能 その他	インタラクティブ機能、タテヨコ台形歪み補正 (タテ±3°、ヨコ±3°)、Quick Corner、湾曲補正、有線 LAN、無線 LAN、Screen Mirroring**4、無線 LAN ユニット、USB ディスプレイ、PC Free、メール通知、2 画面、静止、A/V ミュート、ポインター、E ズーム、ワイヤレスマウス、ヘルプ、明るさ切替、カラーモード、パスワードプロテクト、入力信号自動切替、ユーザーロゴ、操作ボタンロック、ダイレクトパワーオン、オートパワーオン、PJLink、Multi PC Projection、操作パネル / リモコン日本語表記	
添付品	電源コード (4.5 m)、USB ケーブル (5m 2 本、1.8m 1 本)、リモコン (単 3 マンガン電池 2 本)、Easy Interactive Pen 2 本 (単 3 マンガン電池 2 本)、交換用ペン先 (ハード 2 個、ソフト 4 個)、コントロールパッド (接続ケーブル (約 5m) 他)、ペンスタンド、タッチユニット (本体、接続ケーブル (約 2.8m) 他) **4、フット (3 本) **5、無線 LAN ユニット、取扱説明書、保証書発行カード、ソフトウェア CD-ROM	

※ 1 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

※ 2 [映像] メニューの [入力解像度] で [ワイド] を選択しているときのみ。

※ 3 使用環境の温度が非常に高くなったときは、自動的に明るさを落とします。

複数のプロジェクターを同時に使用するとき：

+5 ~ +35° C (結露しないこと) (標高 0 ~ 2,286 m)

+5 ~ +30° C (結露しないこと) (標高 2,287 ~ 3,000 m)

※ 4 EB-1460UT のみ。

※ 5 EB-1440UT のみ。

壁掛け、天吊り、テーブル投写金具質量

壁掛け、天吊り、テーブル投写をするには専用の金具が必要となります。また、壁や天井への取り付けには特別な技術が必要です。安全のため、お客様自身での取り付けは行わないでください。設置工事費は別途必要です。

質量 (kg)		
壁掛け金具	ELPMB46	7.2 kg
天吊り金具	ELPMB23	3.4 kg
テーブル投写金具	ELPMB29	7.6 kg
アタッチメントプレート	ELPPT06	1.6 kg
パイプ 450 (450mm)	ELPFP13	2.1 kg
パイプ 700 (700mm)	ELPFP14	2.6 kg

■ Easy Interactive Function の対応条件

対応プリンター

描画した内容を印刷するときは、以下のプリンター制御コマンドを搭載したプリンター[※]をお使いください。

制御コマンド	接続方法
ESC/P-R	USB またはネットワーク経由
ESC/Page, ESC/Page-Color	ネットワーク経由
PCL6	ネットワーク経由

※ すべてのプリンターに対応していることを保証するものではありません。

対応スキャナー

ホワイトボードモード時に紙の資料を読み込むときは、以下のプリンター制御コマンドを搭載したプリンター[※]のスキャナー機能をお使いください。一部のプリンターは対応していないため、詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。プリント機能のないスキャナーはサポートされません。

制御コマンド	接続方法
ESC/P-R	USB またはネットワーク経由

※ すべてのプリンターに対応していることを保証するものではありません。

ネットワークフォルダー設定

描画した内容をネットワークフォルダーへ保存するときは、プロジェクターの [拡張設定] - [ホワイトボード設定画面へ] - [保存] でネットワークフォルダーの設定を行ってください。

CIFS サーバー [※]	プロトコル	使用ポート
IP アドレス、または FQDN	CIFS	ダイレクト・ホスティング SMB サービス 445/TCP,445/UDP

※ Windows のファイル共有機能に対応しています。全てのファイル共有サーバーに対応していることを保証するものではありません。

※ [共有フォルダバス] に「共有名 ¥ フォルダ名」の形式でサブフォルダーを指定することができます。

※ CIFS サーバーを FQDN で指定する場合は、DHCP を有効にして DNS サーバーアドレスが取得されているか DNS サーバーの設定が必要です。

※ DFS 機能には対応しておりません。

メールサーバー設定

描画した内容をメールで送信する場合は、プロジェクターの [拡張設定] - [ホワイトボード設定画面へ] - [メール] でメールサーバーの設定を行ってください。

1. [SMTP サーバー] に、接続するメールサーバーのホスト名または IP アドレスを設定します。

ホスト名を設定するときは、ネットワーク設定メニューの [無線 LAN] / [有線 LAN] で [DHCP] の設定を確認してください。[DHCP] が [オフ] に設定されているときは、[DNS サーバー] の設定を行ってください。

2. 接続するメールサーバーに合わせて、[認証タイプ]、[ポート番号]、[ユーザー名]、[パスワード] を設定します。
3. [送信元アドレス] に、手順 2 で設定したユーザー名のメールアドレスを設定します。
手順 2 で設定したユーザー名のメールアドレスと一致しない場合は、正常にメールが送信されないことがあります。

対応サービス

以下のメールサービスを使用する場合の推奨の設定は以下の通りです。Proxy サーバーを経由した接続には対応していません。

サービス名	ホスト名	認証タイプ	ポート番号
Gmail ^{※1}	smtp.gmail.com	TLS	587
Yahoo! メール ^{※2}	smtp.mail.yahoo.com	SSL	465
	smtp.mail.yahoo.co.jp		
Outlook.com ^{※3}	smtp-mail.outlook.com	TLS	587

※1 Gmail は、Google Inc. の商標または登録商標です。

※2 Yahoo! は、米国 Yahoo! Inc. の商標または登録商標です。

※3 Outlook は、米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

ホワイトボード共有機能の動作条件

他のプロジェクターや外部機器とホワイトボードを共有するときは、プロジェクターのネットワーク設定メニューの [管理者設定] メニューで [セキュア HTTP] を [オン] に設定してください (初期設定は、[オン] です)。

ポート設定

ホワイトボードの画面を他の機器と共有するときは、お使いのネットワーク環境で次のポートを開くよう設定してください。

ポート	プロトコル	用途	通信
80	TCP	接続・描画転送	双方向
443	TCP	接続・描画転送 (プロジェクター間通信)	双方向 (SSL 使用時)

対応ブラウザ

タブレット端末やコンピューターを使ってプロジェクターのホワイトボードへ接続するときは、以下の Web ブラウザーをお使いください。

OS	Web ブラウザー	画面サイズ
Windows	Internet Explorer 10/11	XGA 以上
OS X	Safari 6/7/8	1280 x 800 以上
iOS	iOS 7.0 以降	1024 x 768 以上 (Retina Display 搭載の場合 2048 x 1536)
Android OS	Android OS 4.0 以降 (標準のブラウザのみ)	4:3 アスペクト 1024 x 768 以上 16:9 アスペクト 1280 x 600 以上 16:10 アスペクト 1280 x 720 以上

ディレクトリーサービス

ディレクトリーサービスを利用してメールアドレスを入力するときは、プロジェクターの [拡張設定] - [ホワイトボード設定画面へ] - [ディレクトリー設定] で設定を行ってください。

LDAP サーバー [※]	プロトコル	使用ポート
IP アドレス、または FQDN	LDAP	389/TCP

※ LDAP サーバーを用いる場合は、DHCP を有効にして DNS サーバーアドレスが取得されているか DNS サーバーの設定が必要です。

サポートするディレクトリーサーバー

項目	概要
サーバー種類	Active Directory
稼働 OS	Windows 2008R2 SP1, Windows 2012
認証タイプ	Anonymous(認証なし) Digest-MD5 *
暗号化	Digest-MD5 設定時 SASL にて暗号化 (SSL/TLS は対応しません)
検索最大数	200 件

- ※ ディレクトリーサーバーの SPN 名をプロジェクト側で取得する必要があります。
サーバーを IP アドレスで指定した場合は、DNS サーバーで、IP アドレスからサーバーの FQDN 名へ DNS 逆引きが出来るように設定してください。
サーバーを FQDN で指定した場合は、設定された FQDN を SPN 名として用います。

リモートデスクトップ接続の動作条件

リモートデスクトップ接続を利用する場合は、プロジェクトの [ネットワーク] - [リモートデスクトップ設定] で設定を行ってください。RD ゲートウェイ、RemoteFX、USB リダイレクト、音声転送には対応していません。

リモートデスクトップサーバー*	プロトコル	使用ポート	通信
IP アドレス、または FQDN	RDP	3389/TCP, 3389/UD	双方向

- ※ リモートデスクトップサーバーを FQDN で指定する場合は、DHCP を有効にして DNS サーバーアドレスが取得されているか、DNS サーバーを正しく設定しておく必要があります。

対応 OS とリモートデスクトップ

次の表にある Microsoft Windows OS に標準で搭載されているリモートデスクトップサーバーに接続できます。表内に記載のエディション以外には、リモートデスクトップ機能が搭載されていない場合があります。

Windows 7 (Professional / Enterprise / Ultimate) *
Windows 8 (Pro / Enterprise)
Windows 8.1 (Pro / Enterprise)
Windows 10 (Pro)
Windows Server 2008 (R2) *
Windows Server 2012 *

- ※ マルチタッチ操作には対応しません。タッチ操作はマウス動作として扱われます。

マウス操作機能の動作条件

マウス操作機能を使用するには、お使いのコンピューターの OS が以下のいずれかである必要があります。

Windows	Windows Vista Service Pack 2 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32ビット)• Enterprise (32ビット)• Business (32ビット)• Home Premium (32ビット)• Home Basic (32ビット)
	Windows 7 Service Pack 1 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64ビット)• Enterprise (32/64ビット)• Professional (32/64ビット)• Home Premium (32/64ビット)
	Windows 8 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64ビット)• Windows 8 Pro (32/64ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 8.1 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 10 <ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64ビット)• Windows 10 Pro (32/64ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64ビット)
Mac	OS X <ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x (32/64ビット)• OS X 10.8.x (64ビット)• OS X 10.9.x (64ビット)• OS X 10.10.x (64ビット)• OS X 10.11.x (64ビット)
Ubuntu	Ubuntu <ul style="list-style-type: none">• 14.10• 15.04• 15.10• 16.04 LTS

Easy Interactive Tools システム条件

Easy Interactive Tools Ver.4.2 をインストールすると多くの機能を使うことができます。投写画に描画した図形の拡大縮小をしたり、描画した画面の保存や印刷ができます。ソフトウェアを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows Vista Service Pack2 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32ビット)• Enterprise (32ビット)• Business (32ビット)• Home Premium (32ビット)• Home Basic (32ビット)
	Windows 7 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64ビット)• Enterprise (32/64ビット)• Professional (32/64ビット)• Home Premium (32/64ビット)• Home Basic (32ビット)
	Windows 8 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64ビット)• Windows 8 Pro (32/64ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 8.1 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 10 <ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64ビット)• Windows 10 Pro (32/64ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64ビット)• Windows 10 Education (32/64ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨：Intel Core i3 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨：2GB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16ビットカラー以上の表示色

OS X

オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x (32/64ビット)• OS X 10.8.x (64ビット)• OS X 10.9.x (64ビット)• OS X 10.10.x (64ビット)• OS X 10.11.x (64ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨：Intel Core i5 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨：2GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

Easy Interactive Driver システム条件

マウス操作機能を使用するために、お使いのコンピューターにEasy Interactive Driverをインストールする必要があります。ソフトウェアを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

オペレーティングシステム	Windows 7 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64 ビット)• Enterprise (32/64 ビット)• Professional (32/64 ビット)• Home Premium (32/64 ビット)• Home Basic (32 ビット)
	Windows 8 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64 ビット)• Windows 8 Pro (32/64 ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 8.1 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64 ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64 ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64 ビット)
	Windows 10 <ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64 ビット)• Windows 10 Pro (32/64 ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64 ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨：Intel Core i3 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨：2GB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024x768) 以上、WUXGA (1920x1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

OS X

オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x (32/64 ビット)• OS X 10.8.x (64 ビット)• OS X 10.9.x (64 ビット)• OS X 10.10.x (64 ビット)• OS X 10.11.x (64 ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 1.2GHz 以上 推奨：Intel Core i5 以上
メモリー容量	1GB 以上 推奨：2GB 以上
ハードディスク空き容量	100 MB 以上
ディスプレイ	XGA (1024 x 768) 以上、WUXGA (1920 x 1200) 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

■ USB ディスプレイ システム条件

同梱または市販の USB ケーブルでプロジェクターとコンピューターを接続して、コンピューターの映像を投写します。USB ディスプレイで投写するにはお使いのコンピューターにドライバーをインストールする必要があります。ドライバーを実行するために必要なシステム動作条件を確認してください。

Windows

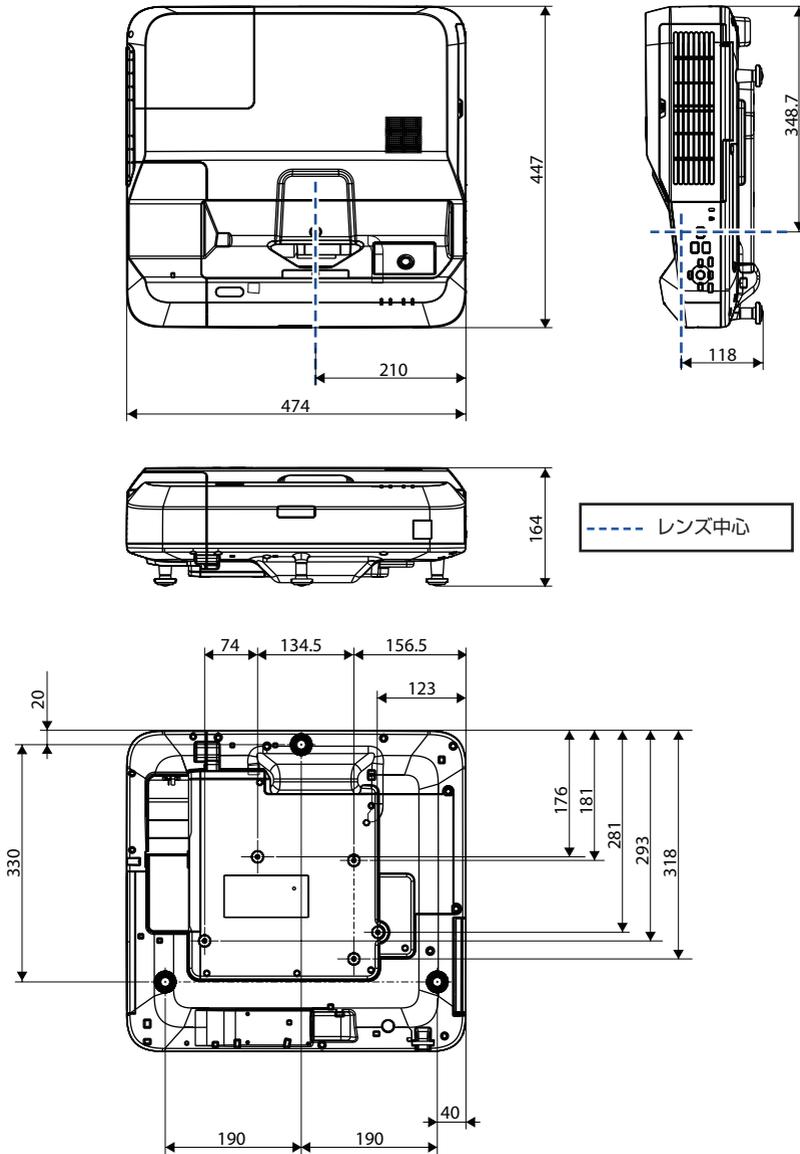
オペレーティングシステム	Windows Vista Service Pack2 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32ビット)• Enterprise (32ビット)• Business (32ビット)• Home Premium (32ビット)• Home Basic (32ビット)
	Windows 7 <ul style="list-style-type: none">• Ultimate (32/64ビット)• Enterprise (32/64ビット)• Professional (32/64ビット)• Home Premium (32/64ビット)• Home Basic (32ビット)• Starter 32ビット
	Windows 8 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8 (32/64ビット)• Windows 8 Pro (32/64ビット)• Windows 8 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 8.1 <ul style="list-style-type: none">• Windows 8.1 (32/64ビット)• Windows 8.1 Pro (32/64ビット)• Windows 8.1 Enterprise (32/64ビット)
	Windows 10 <ul style="list-style-type: none">• Windows 10 Home (32/64ビット)• Windows 10 Pro (32/64ビット)• Windows 10 Enterprise (32/64ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 以上 推奨：Intel Core i3 以上
メモリー容量	2GB 以上 推奨：4GB 以上
ハードディスク空き容量	20MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1920x1200 以下の解像度 16ビットカラー以上の表示色

OS X

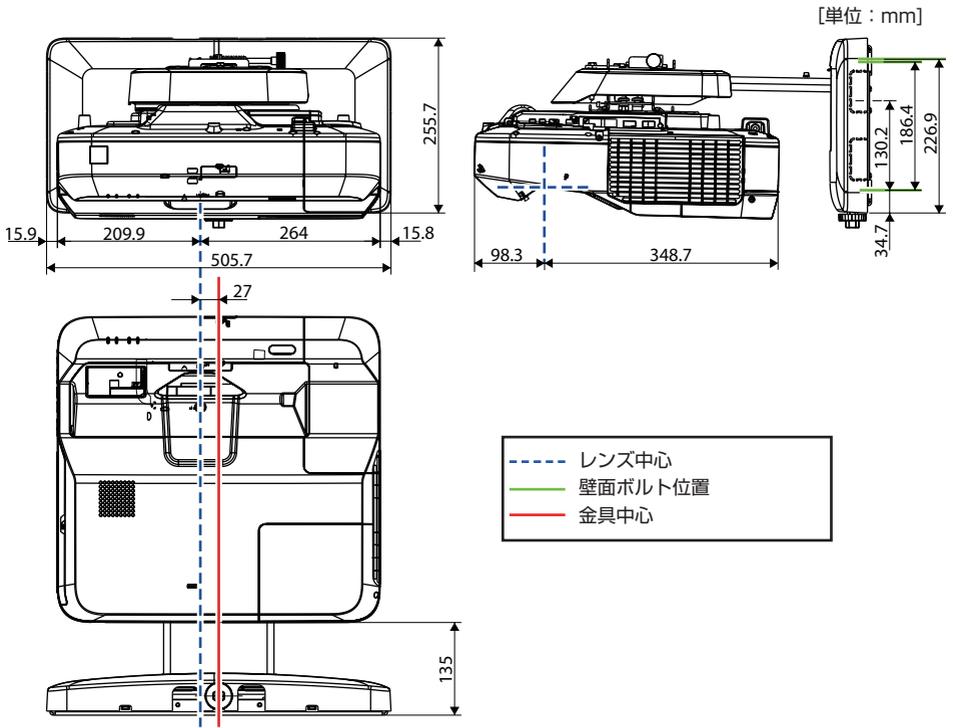
オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.7.x (32/64ビット)• OS X 10.8.x (64ビット)• OS X 10.9.x (64ビット)• OS X 10.10.x (64ビット)• OS X 10.11.x (64ビット)
CPU	Intel Core2 Duo 以上 推奨：Intel Core i5 以上
メモリー容量	2GB 以上 推奨：4GB 以上
ハードディスク空き容量	20 MB 以上
ディスプレイ	640x480 以上、1920x1200 以下の解像度 16 ビットカラー以上の表示色

■外形寸法図

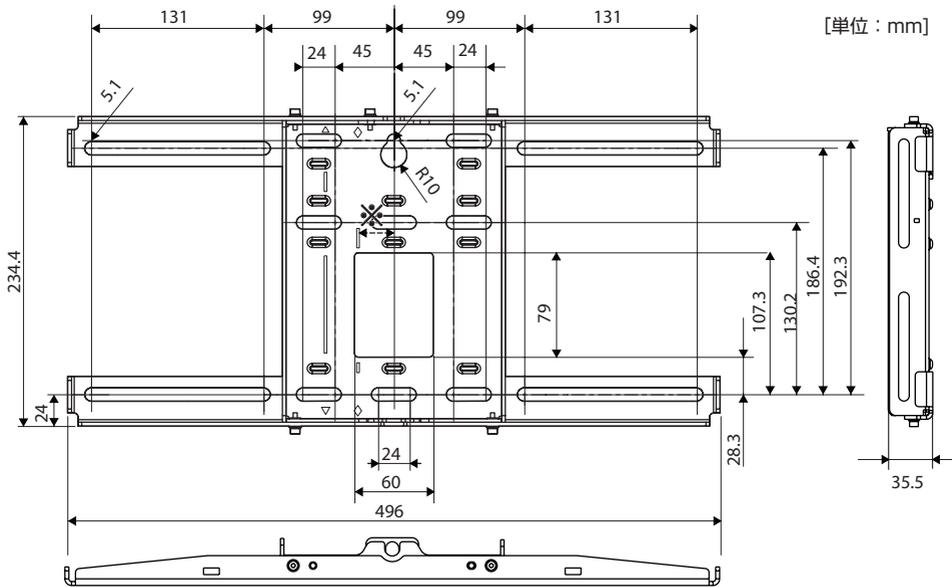
[単位：mm]



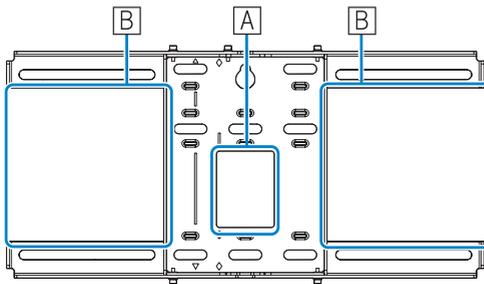
■壁掛け金具 (ELPMB46) 装着図



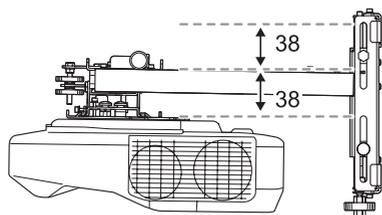
■壁掛け金具（ELPMB46）ウォールプレート寸法図



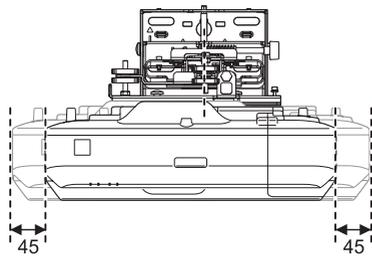
※投写する画面の中心位置とウォールプレートの中心位置のオフセット値は27mmです。
 プロジェクターに接続するケーブルを壁の中に通すときは、下図のAとBの位置をケーブル配線穴として使用できます。



- 上下スライド調整範囲

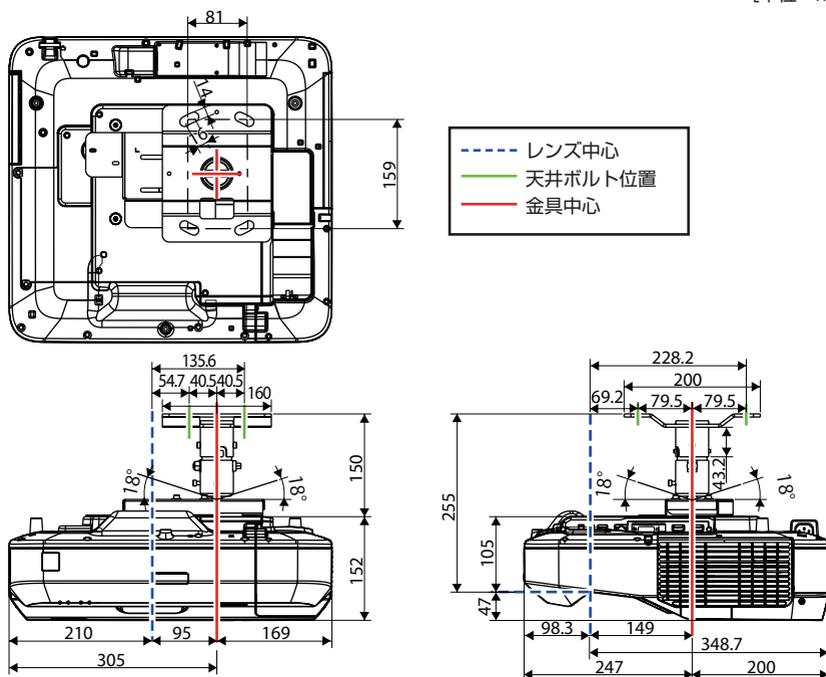


- 水平スライドの調整範囲



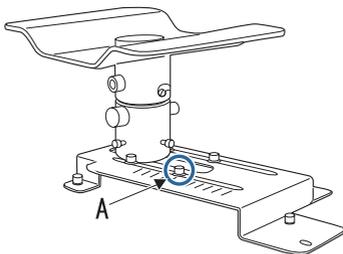
■天吊り金具（ELPMB23）装着図

[単位：mm]



天吊り金具（ELPMB23）の補足

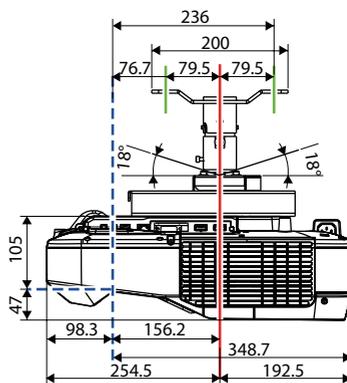
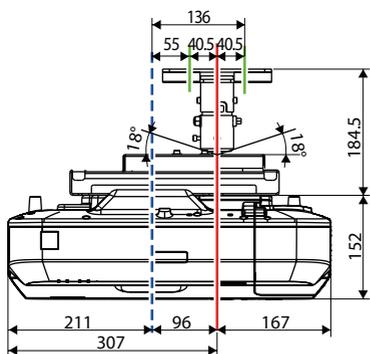
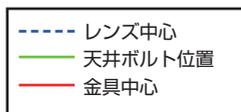
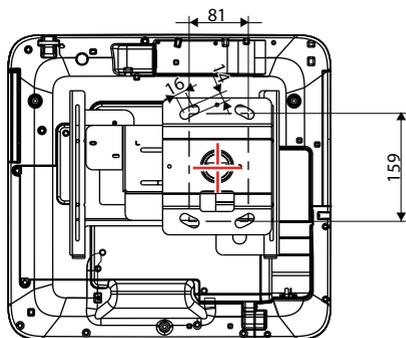
- 装着図の値は A の調整ネジをスケールシールの目盛り 5.0cm に合わせたときの状態です。左右方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。



- アタッチメントプレート（ELPPT06）を取り付けると、投写面に対して前後方向に最大 5.0cm スライドさせて、プロジェクターの位置を調整できます。ただし、厚みが 37mm 増加します。

■天吊り金具 + アタッチメントプレート (ELPMB23 + ELPPT06) 装着図

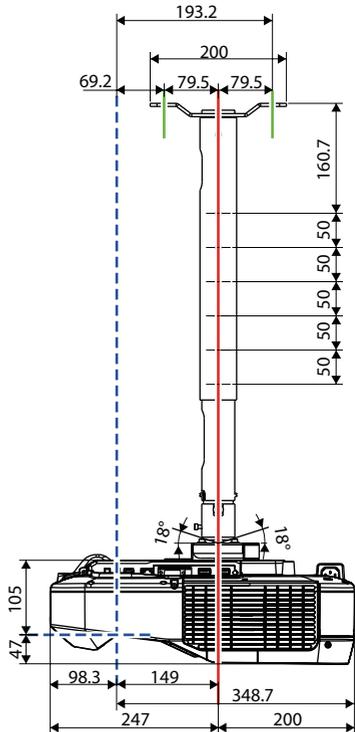
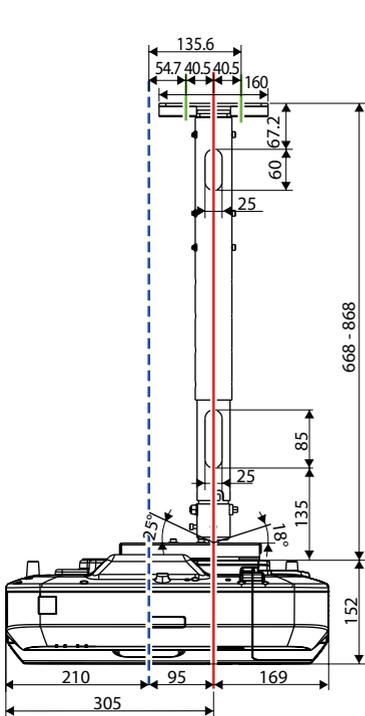
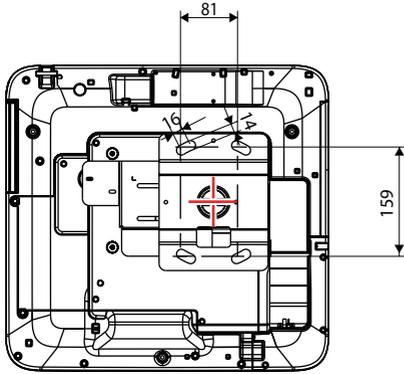
[単位：mm]



■天吊り金具 + 延長パイプ

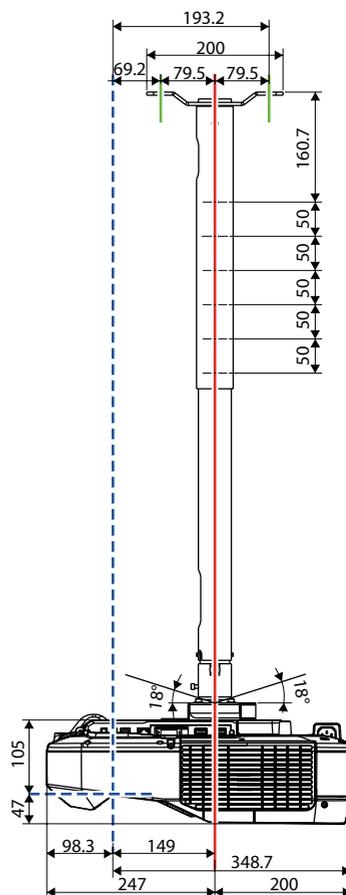
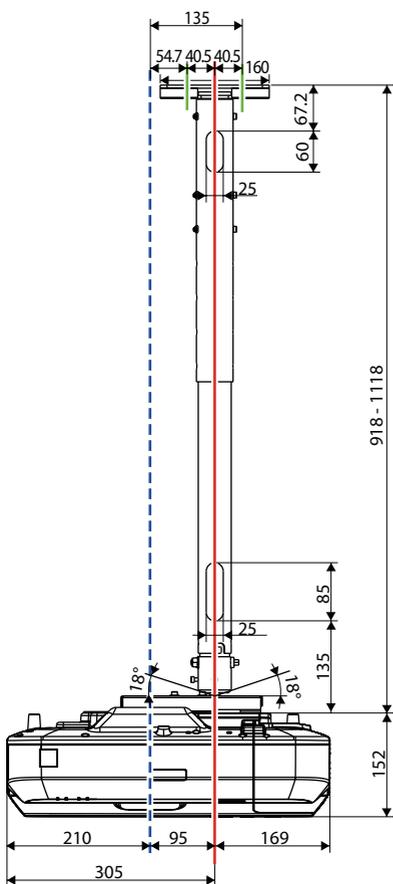
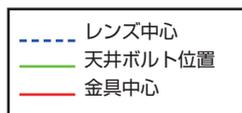
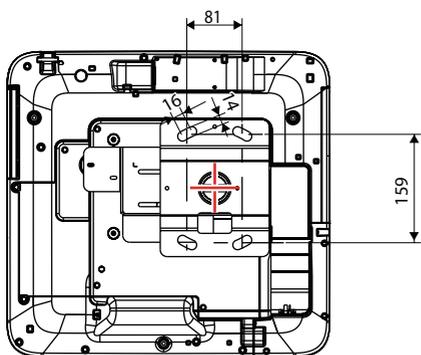
(ELPMB23 + ELPFP13) 装着図

[単位：mm]



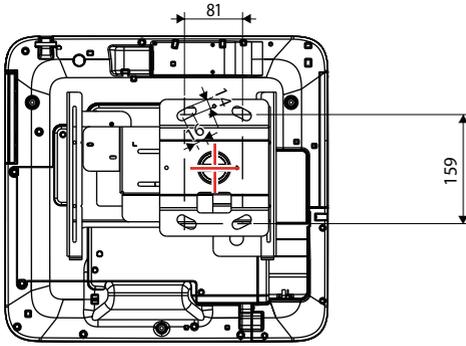
(ELPMB23 + ELPP14) 装着図

[単位：mm]

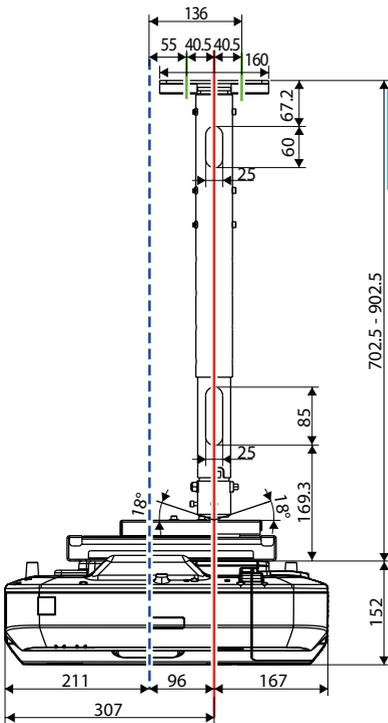


■天吊り金具 + アタッチメントプレート + 延長パイプ (ELPMB23 + ELPPT06 + ELPFP13) 装着図

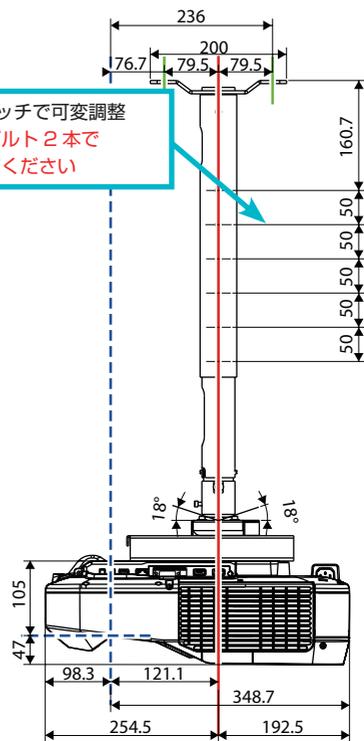
[単位 : mm]



- レンズ中心
- 天井ボルト位置
- 金具中心

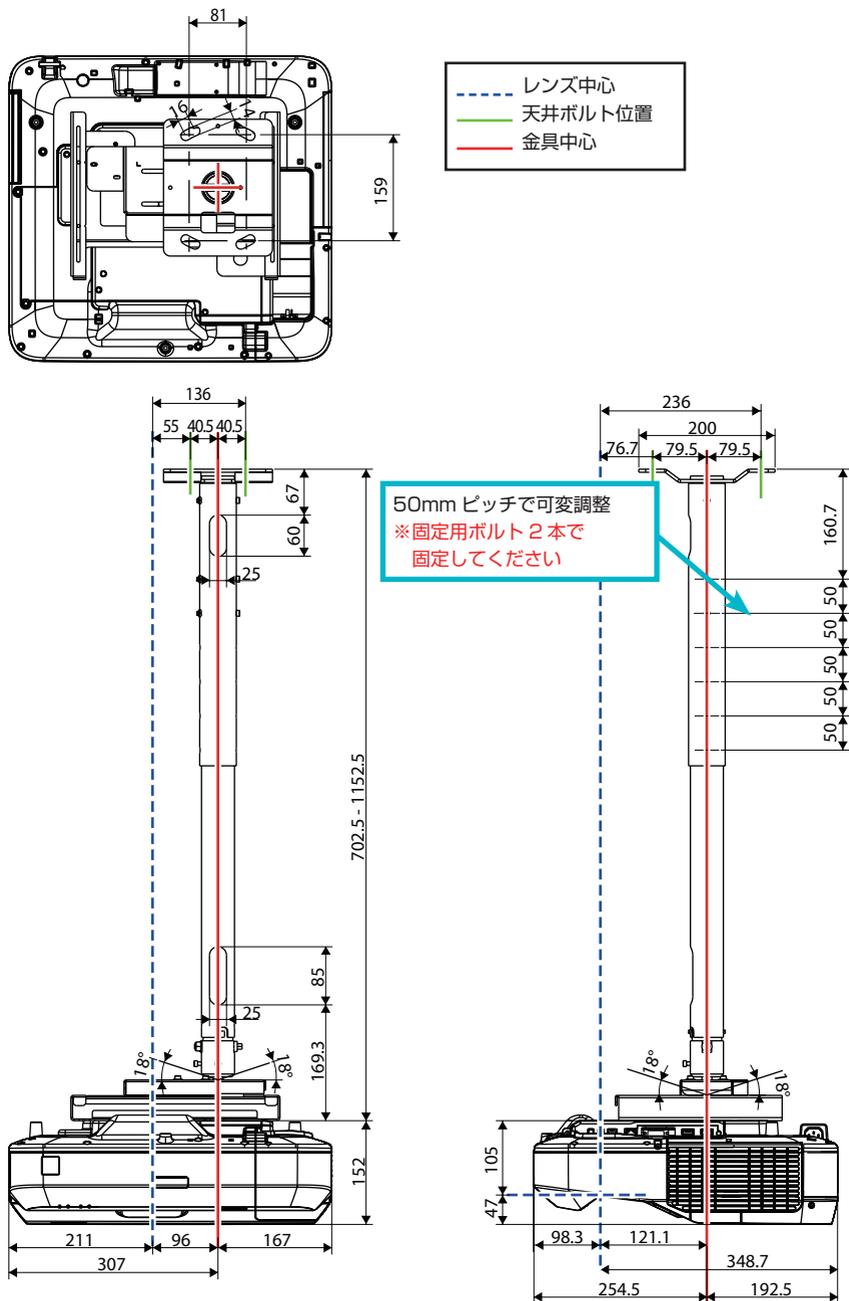


50mm ピッチで可変調整
※固定用ボルト2本で
固定してください



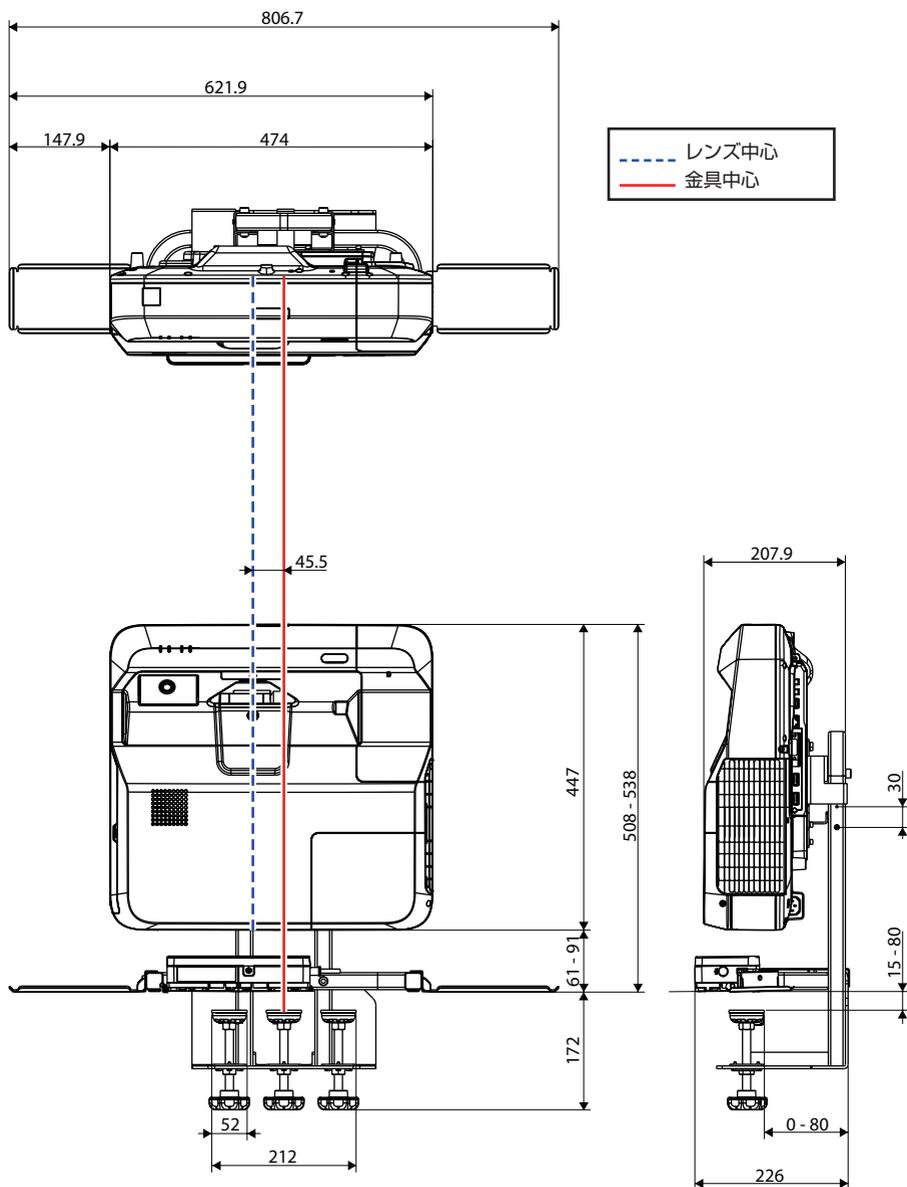
(ELPMB23 + ELPPT06 + ELPFP14) 装着図

[単位 : mm]



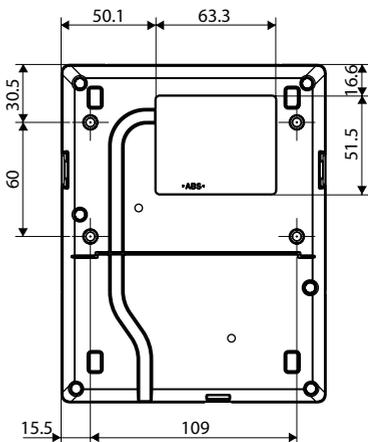
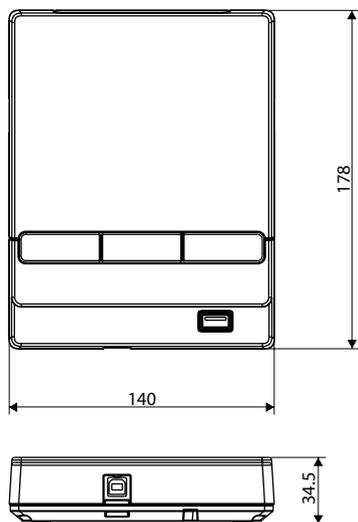
■テーブル投写金具（ELPMB29）装着図

[単位：mm]



■コントロールパッド外形寸法図

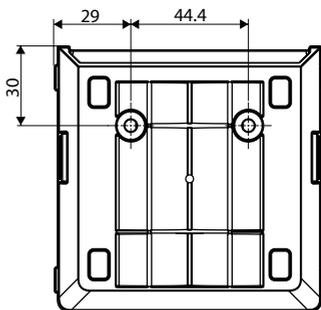
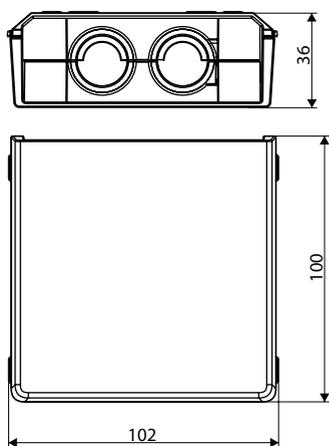
[単位：mm]



コントロールパッドの質量は約 262g です。

■ペンスタンド (外形寸法 / 質量)

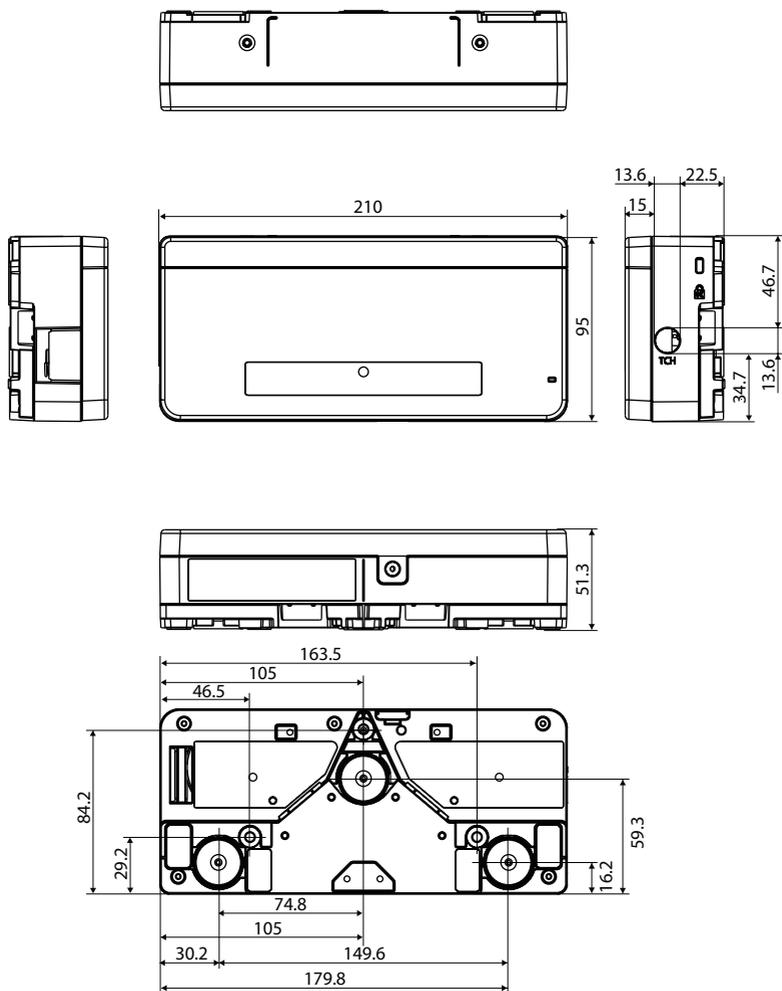
[単位：mm]



ペンスタンドの質量は約 93g です。

■タッチユニット外形寸法図 (EB-1460UT のみ)

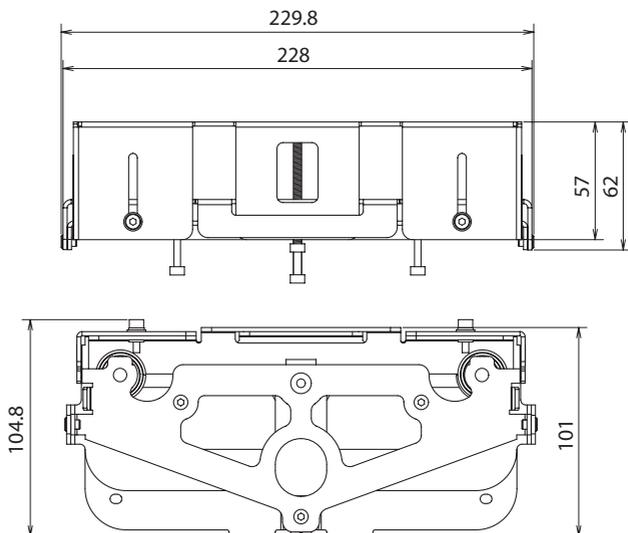
[単位 : mm]



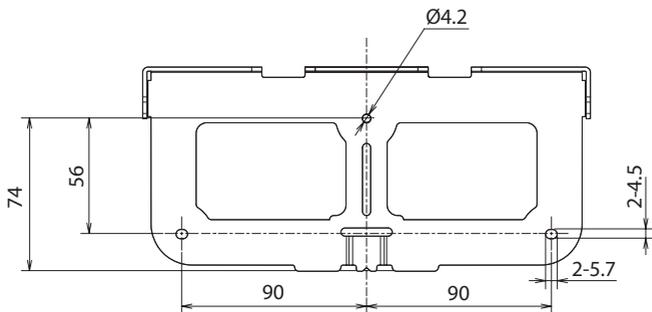
タッチユニットの質量は約 450g です。

■タッチユニット取り付け金具（外形寸法 / 調整範囲 / 質量）

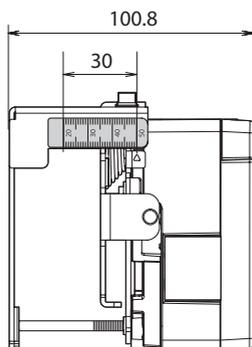
[単位：mm]



取り付けプレート（正面）

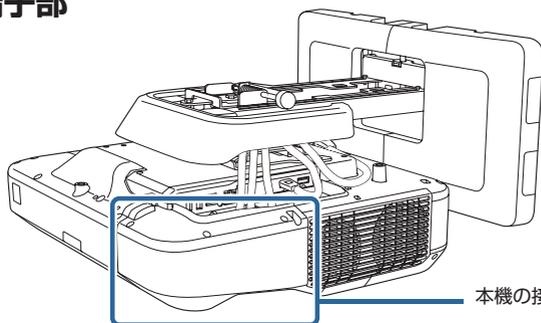


タッチユニット取り付け時（側面）

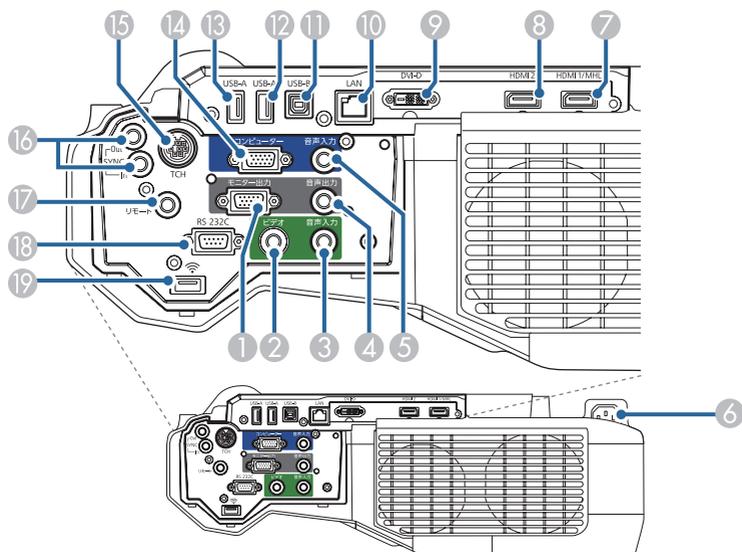


タッチユニット取り付け金具の質量は約 750g です。

■接続端子部



本機の接続端子部の位置



No	名称	No	名称
①	モニター出力端子 (ミニ D-Sub15pin) ※ ¹	⑪	USB-B 端子 (USBType-B)
②	ビデオ入力端子 (コンジット RCA)	⑫	USB-A 端子 (USBType-A)
③	音声入力 1 端子 (ステレオミニ)	⑬	USB-A 端子 (USBType-A)
④	音声出力端子 (ステレオミニ) ※ ²	⑭	コンピューター入力端子 (ミニ D-Sub15pin)
⑤	音声入力 2 端子 (ステレオミニ)	⑮	タッチユニット接続用 TCH 端子※ ⁴
⑥	電源端子	⑯	SYNC IN/OUT 端子 (ステレオミニ)
⑦	HDMI1/MHL 入力端子 (HDMI)	⑰	リモート端子 (ステレオミニ)
⑧	HDMI2 入力端子 (HDMI)	⑱	RS-232C 端子 (ミニ D-Sub 9pin)
⑨	DVI-D 出力端子 (DVI-D 24pin) ※ ³	⑲	無線 LAN ユニット装着部 (USBType-A)
⑩	LAN 端子 (RJ-45 : 100Base-TX)		

※ 1 コンピューター入力端子から入力しているアナログ RGB 信号のみ出力可能。

※ 2 コンピューター / ビデオ / HDMI1 / HDMI2 / USB Display / LAN / USB1 / USB2 / LAN / Screen Mirroring (EB-1460OUT のみ) 入力ソースの音声を出力します。

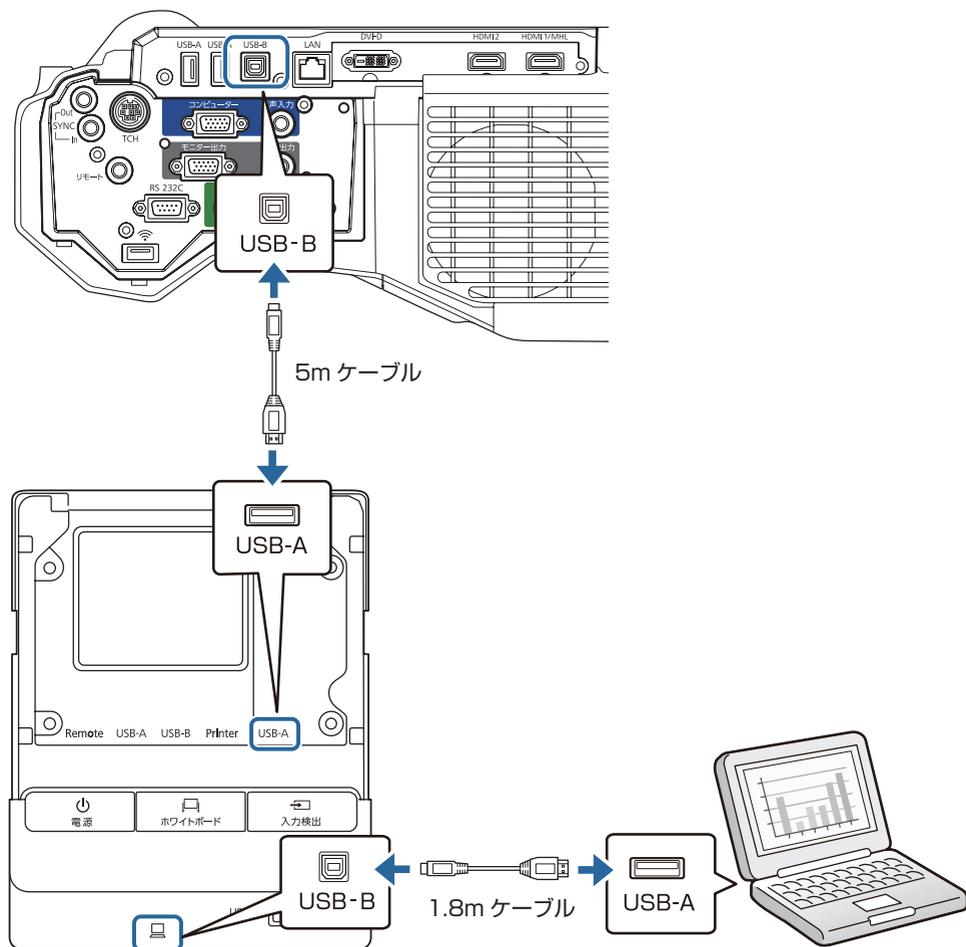
※ 3 ホワイトボードの映像はリアルタイムで更新。その他の入力ソースの映像は約 3 秒ごとに更新。

※ 4 EB-1460OUT のみ。

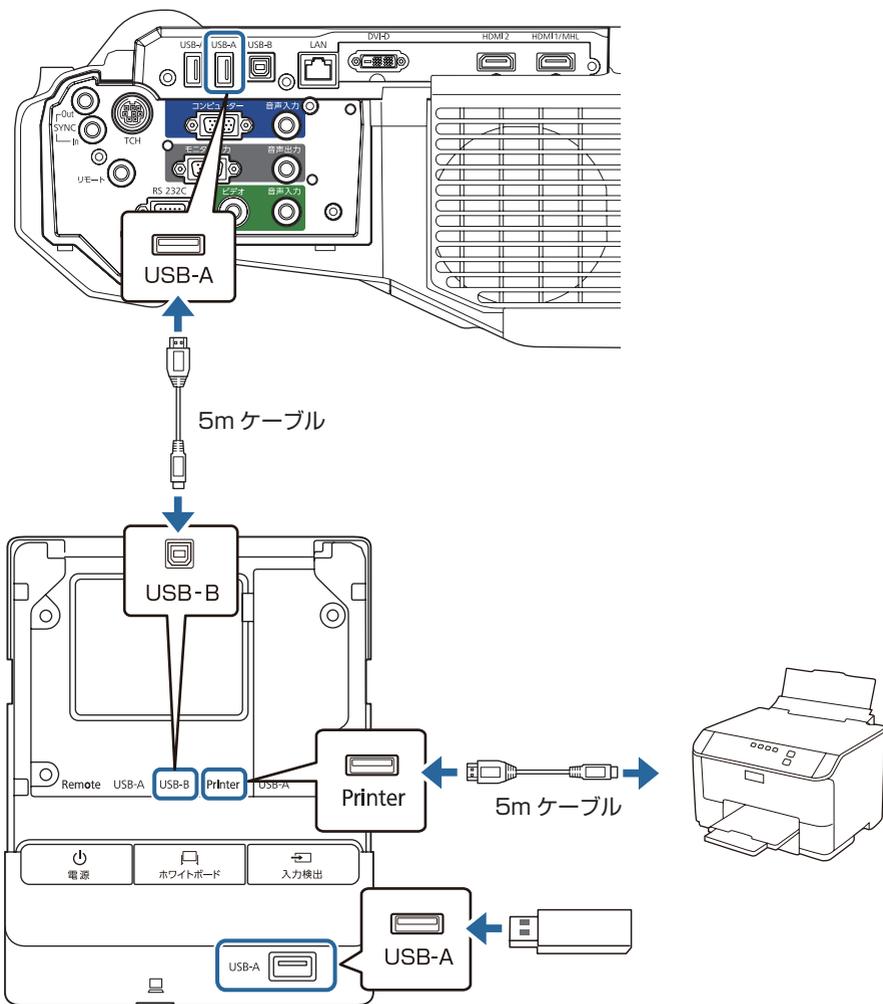
■本体とコントロールパッドの接続イメージ

同梱のコントロールパッドを接続すると、電源のオン/オフや入力ソースの切り替えなどを手元で簡単に操作できます。また、USB メモリーやプリンターの USB ケーブル、USB キーボードなどを接続できます。

コンピューターと接続する

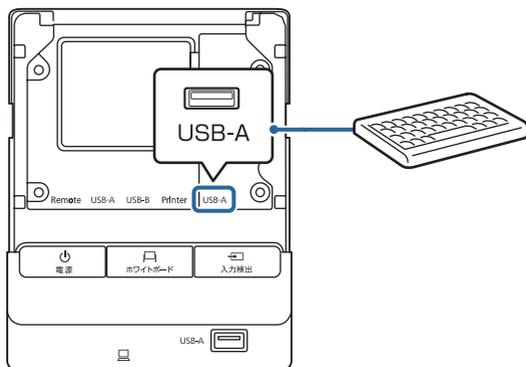


プリンターまたは USB メモリーを接続する



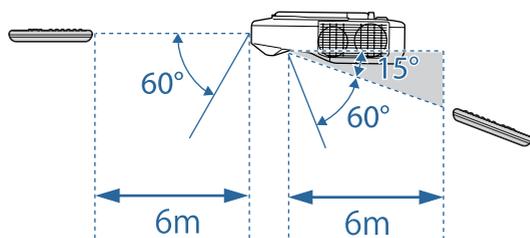
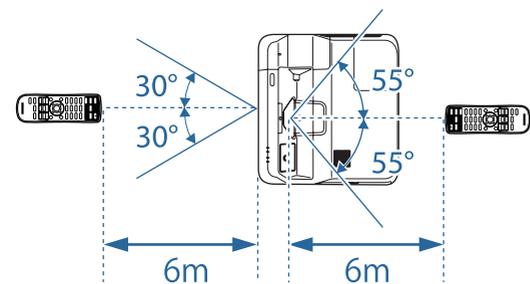
USB キーボードを接続する

英語キーボード（101 キーボード）に対応しています。接続したキーボードは、リモートデスクトップ接続を設定するときのみ使用できます。



■ リモコン操作可能範囲

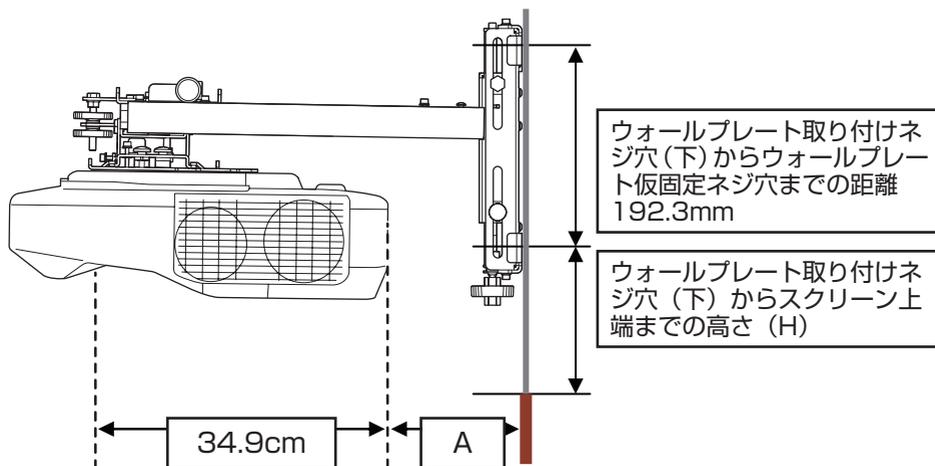
本機に添付のリモコンの操作可能範囲は以下のとおりです。



■スクリーンサイズと投写距離の関係（壁掛け設置）

プロジェクターを壁掛け工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。壁掛け設置するときは、プロジェクターに対応の壁掛け金具（ELPMB46）が必要です。取り付けには壁面の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にご相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事は別途必要です。

壁掛け金具と本体各部の寸法距離については P.17 を参照下さい。



◆壁掛け金具装着時重量

EB-1460UT

金具装着時総重量：約 15.7kg = 本体：約 8.5kg + 壁掛け金具：約 7.2kg

EB-1440UT

金具装着時総重量：約 15.6kg = 本体：約 7.2kg + 壁掛け金具：約 8.4kg

■投写距離（壁掛け設置）

投写距離は、投写サイズをワイド(ズーム最大)にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。

(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

<画面アスペクト比 16 : 10 >

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		ウォールプレート取り付けネジ穴 (下) からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅 x 高さ	最短 (ワイド)	最長 (テレ)	
70	150.8 x 94.2	5.6	20.9	21.4
75	161.5 x 101.0	8.7	25.2	22.8
80	172.3 x 107.7	11.8	29.4	24.2
85	183.1 x 114.4	15.0	33.7	25.6
90	193.9 x 121.2	18.1	37.9	27.1
95	204.6 x 127.9	21.3	39.7	28.5
100	215.4 x 134.6	24.4	39.7	29.9

70 型より小さい画面、100 型より大きい画面は正しく投写されません。テレで投写すると、画質が劣化することがあります。

■投写距離計算式

<画面アスペクト比 16 : 10 >

投写距離計算式 (A)	
最短 (ワイド)	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.6279 - 3.4477) \times 10) - 348.7 \text{ (mm)}$
最長 (テレ)	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.84767 - 3.4477) \times 10) - 348.7 \text{ (mm)}$

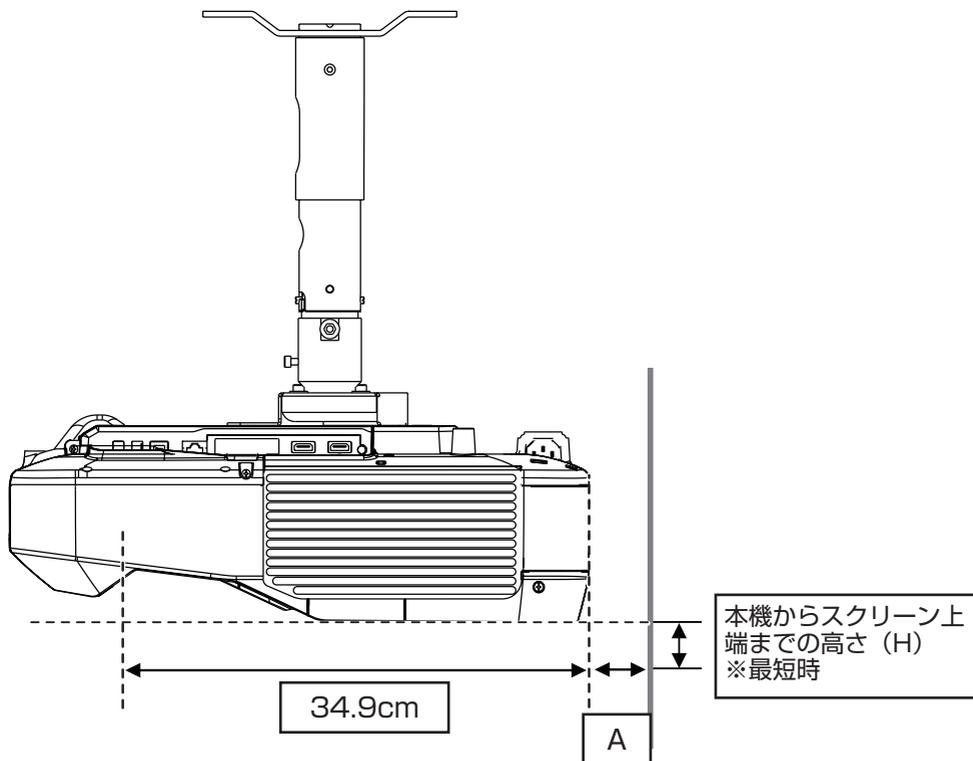
本機からスクリーン上端までの高さ (H)

※最短時 $H \text{ (mm)} = (\text{スクリーンサイズ} \times 0.28046 - 6.638) \times 10$

■スクリーンサイズと投写距離の関係（天吊り設置）

プロジェクターを天吊り工事する際、以下のデータを参照の上、設置位置を決めてください。天吊り設置するときは、プロジェクターに対応の天吊り金具（ELPMB23）が必要です。必要に応じて、以下のオプション品をご使用下さい。

- ・ アタッチメントプレート（ELPPT06）：投写面に対して前後方向の調整が可能
 - ・ 延長パイプ（ELPFP13またはELPFP14）：天井からの高さ調整が可能
- 取り付けには天井の補強工事が必要な場合があるため、専門の業者にご相談ください。また取り付けは高所での作業となるため、安全には十分ご注意ください。設置工事費は別途必要です。天吊り金具と本体各部の寸法距離については P.17～P.25 を参照下さい。



◆天吊り装着時重量

型番	金具装着時総重量	本体	アタッチメントプレート	天吊り金具	延長パイプ (ELPFP13)	延長パイプ (ELPFP14)
EB-1460UT	13.5kg	8.5kg	約 1.6kg	約 3.4kg	-	-
	15.6kg				約 2.1kg	-
	16.1kg				-	約 2.6kg
型番	金具装着時総重量	本体	アタッチメントプレート	天吊り金具	延長パイプ (ELPFP13)	延長パイプ (ELPFP14)
EB-1440UT	13.4kg	8.4kg	約 1.6kg	約 3.4kg	-	-
	15.5kg				約 2.1kg	-
	16.0kg				-	約 2.6kg

■投写距離（天吊り設置）

投写距離は、投写サイズをワイド(ズーム最大)にしたときのおおよその値となります。弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能です。

(http://www.epson.jp/products/simulator/sim_projector/)

<画面アスペクト比 16 : 10 >

[単位 : cm]

スクリーンサイズ		投写距離 (A)		本機からスクリーン上端までの高さ (H)
型	横幅 x 高さ	最短 (ワイド)	最長 (テレ)	
70	150.8 x 94.2	5.6	20.9	12.9
75	161.5 x 101.0	8.7	25.2	14.3
80	172.3 x 107.7	11.8	29.4	15.7
85	183.1 x 114.4	15.0	33.7	17.2
90	193.9 x 121.2	18.1	37.9	18.6
95	204.6 x 127.9	21.3	42.1	20.0
100	215.4 x 134.6	24.4		21.4

70 型より小さい画面、100 型より大きい画面は正しく投写されません。テレで投写すると、画質が劣化することがあります。

■投写距離計算式

<画面アスペクト比 16 : 10 >

投写距離計算式 (A)	
最短 (ワイド)	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.6279 - 3.4477) \times 10) - 348.7 \text{ (mm)}$
最長 (テレ)	$A \text{ (mm)} = ((\text{投写画面サイズ (インチ)} \times 0.84767 - 3.4477) \times 10) - 348.7 \text{ (mm)}$

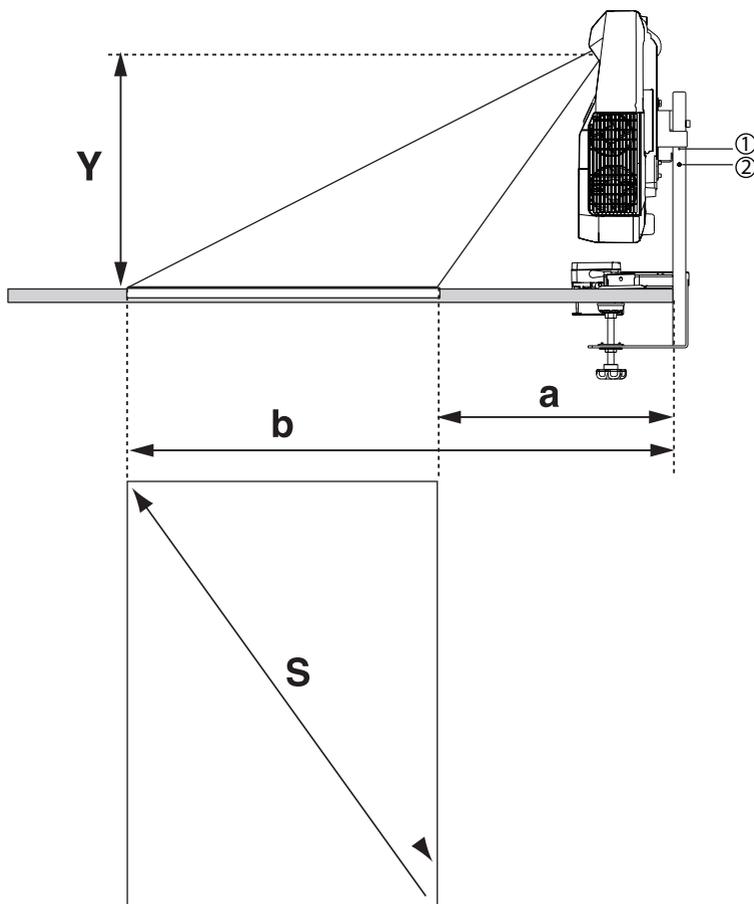
本機からスクリーン上端までの高さ (H)

※最短時 $H \text{ (mm)} = (\text{スクリーンサイズ} \times 0.28046 - 6.638) \times 10$

■投写距離（テーブル投写）

映像のサイズに応じてプロジェクターの取り付け位置が決まります。2種類の取り付け位置（下図の①と②）があるので、どちらかを選びます。

取り付け位置と映像のサイズの関係は以下のとおりです。



[単位 : cm]

投写距離 (Y)	映像のサイズ (S)		机の端からスクリーン下端までの距離 (16:10) (a)		机の端からスクリーン上端までの距離 (16:10) (b)		
	16:10 アスペクト比		ワイド	テレ	ワイド	テレ	
	ワイド	テレ					
①	43.5	190.0	141.0	26.1	45.6	95.9	120.3
②	40.5	177.8	131.8	31.1	43.4	125.4	113.3

- プロジェクターの【テレ】【ワイド】ボタンで、映像のサイズを変更できます。
- プロジェクターのデジタルピクチャーシフトで、投写位置を調整できます。

■対応解像度

コンピューター映像 (アナログ RGB)

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60/72/ 75/85	640 x 480
SVGA	60/72/ 75/85	800 x 600
XGA	60/70/ 75/85	1024 x 768
WXGA	60	1280 x 768
	60	1366 x 768
	60/75/85	1280 x 800
WXGA+	60/75/85	1440 x 900
WXGA++	60	1600 x 900
SXGA	70/75/85	1152 x 864
	60/75/85	1280 x 1024
	60/75/85	1280 x 960
SXGA+	60/75	1400 x 1050
WSXGA+*	60	1680 x 1050
UXGA	60	1600 x 1200
WUXGA (Reduced Blanking)	60	1920 x 1200

※ 環境設定メニューの【入力解像度】で【ワイド】を選択しているときに限り対応します。

コンポーネントビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
SDTV (480i/480p)	60	720 x 480
SDTV (576i/576p)	50	720 x 576
HDTV (720p)	50/60	1280 x 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 x 1080

コンポジットビデオ

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
TV (NTSC)	60	720 x 480
TV (SECAM)	50	720 x 576
TV (PAL)	50/60	720 x 576

HDMI 入力信号

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 x 480
SVGA	60	800 x 600
XGA	60	1024 x 768
WXGA	60	1280 x 800
	60	1366 x 768
WXGA+	60	1440 x 900
WXGA++	60	1600 x 900
SXGA	60	1280 x 960
	60	1280 x 1024
SXGA+	60	1400 x 1050
WSXGA+	60	1680 x 1050
UXGA	60	1600 x 1200
WUXGA (Reduced Blanking)	60	1920 x 1200
SDTV (480i/480p)	60	720 x 480
SDTV (576i/576p)	50	720 x 576
HDTV (720p)	50/60	1280 x 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 x 1080
HDTV (1080p)	24/30/ 50/60	1920 x 1080

MHL 入力端子

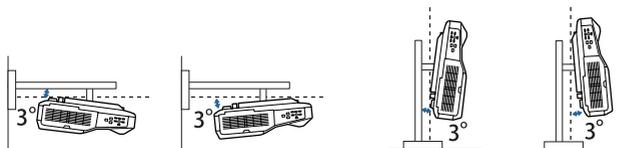
信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)
VGA	60	640 x 480
SDTV (480i/480p)	60	720 x 480
SDTV (576i/576p)	50	720 x 576
HDTV (720p)	50/60	1280 x 720
HDTV (1080i)	50/60	1920 x 1080
HDTV (1080p)	24/30	1920 x 1080

■設置環境

垂直方向：下図の通り、上向き・下向き投写での設置が可能です。

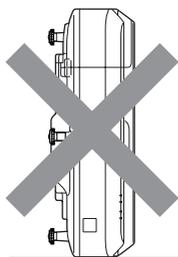
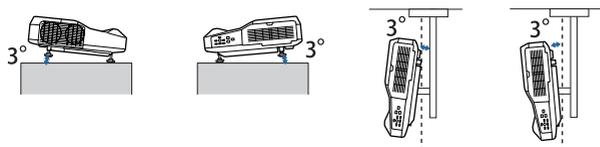
水平方向：調整ダイヤルを回せる範囲で傾けることが可能です。

机の上に設置する場合は、リアフットを伸縮できる範囲で傾けることが可能です（EB-1440UTのみ）。

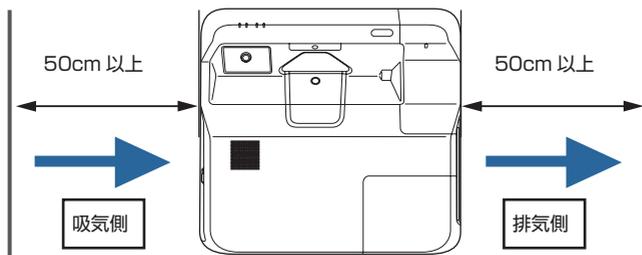


決められた角度以外で設置したり環境設定メニューの設定が正しくないと、故障や光学部品の早期劣化の原因となります。

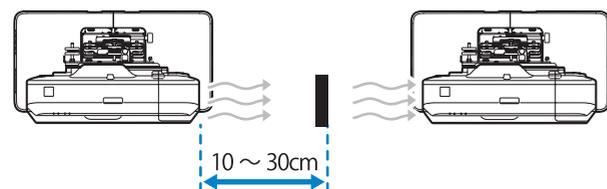
※ EB-1440UT のみ



左図のような向きで投写しないでください。



- 本機を設置する際は、排気口や吸気口を壁などから50cm以上離してお使いください。
- 吸気口側にはエアコンの風などをあてないでください。吸気口付近の温度が上昇し、故障の原因になります。



2台以上のプロジェクターを並べて設置するときは、35℃以下の環境に設置してください。高温の環境で使用すると、プロジェクターが高温になり突然電源が切れることがあります。35℃以上の環境で使用するときは、排気口から出た熱を遮るための仕切りを取り付けます。仕切りは、排気口よりもう一回り（縦横それぞれ約2cm）大きくし、排気口から10～30cmの位置に取り付けます。

■投写面についての注意

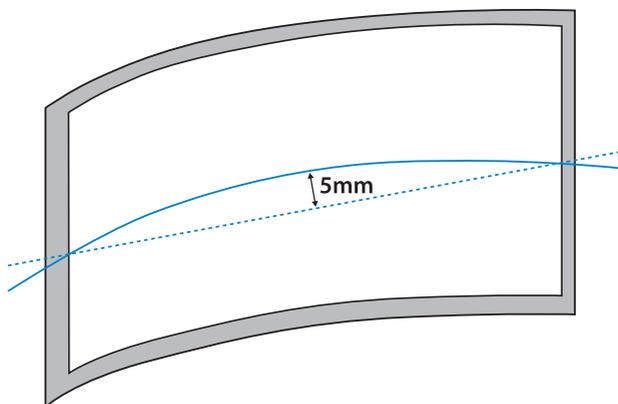
- 超短焦点プロジェクターは、投写面のわずかな凹凸の影響で、画像が歪んで見えてしまう場合があります。できるだけ平滑な投写面やスクリーン面の波打ちの発生しにくいマグネットスクリーンやボードタイプのスクリーンなどのご利用をお薦めいたします。
- 投写面や投写面周囲（左右 10cm、下部 10cm、上部 3cm 以内）に 800 ルクス以上の強い光があたると、インタラクティブ機能が正しく動作しないことがあります。太陽光をカーテンで遮ったり、蛍光灯を消したりしてお使いください。または太陽光や蛍光灯の光があたらない場所に設置してください。

■タッチユニット設置について (EB-1460UT のみ)

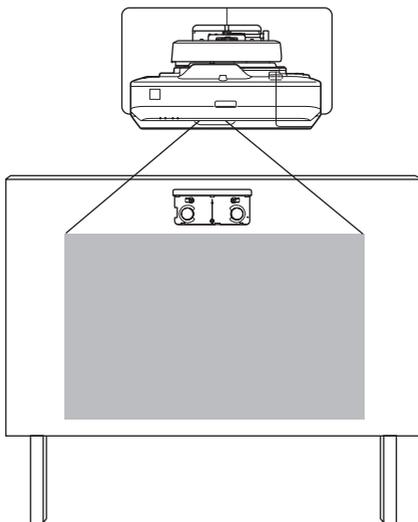
タッチユニットを使用するときは、次のいずれかの方法でプロジェクターを設置してください。他の方法で設置すると、タッチユニットは使用できません。

- 壁掛けまたは天吊りして、スクリーンの正面から投写する。
- 机の上に縦置き設置して、机の正面から投写する。(縦置き設置するときは、オプション品のテーブル投写金具 (ELPMB29) が必要です。)

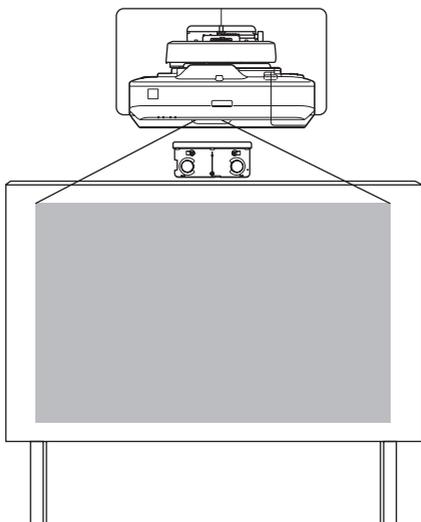
タッチユニットを設置する前に、設置面にそりやゆがみがなく平らで、スクリーン表面の凹凸が5mm以下であることを確認してください。



タッチユニットをホワイトボード内に取り付けるときは、タッチユニットをマグネットまたはネジで固定します。

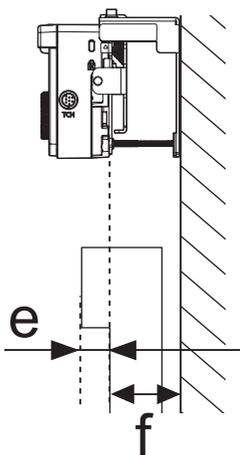


タッチユニットをホワイトボードの外に取り付けるときは、同梱のタッチユニット取り付け金具が必要です。

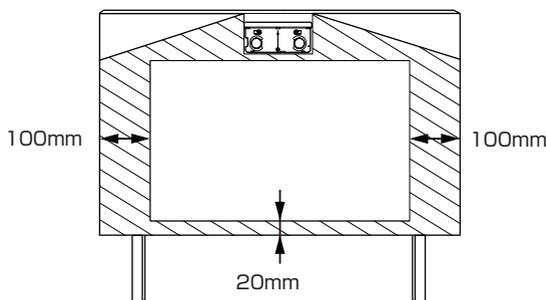


壁からスクリーン表面までの長さ (f) が 51mm を超える場合は、タッチユニットをホワイトボードの外に取り付けることはできません。

スクリーンの周りに枠がある場合は、上枠の厚み (e) が 3mm 以内であることを確認してください。上枠の厚みが 3mm を超えると、タッチユニットが正しく動作しません。

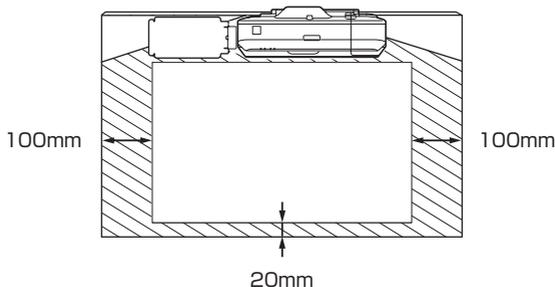


タッチユニットをホワイトボード内に設置するときは、下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないことを確認してください。タッチユニットが正しく動作しません。



オプション品のテーブル投写金具（ELPMB29）を使ってプロジェクターを机上に縦置き設置するときは、以下の条件を満たしていることを確認してください。

- 下図の斜線部分にケーブル類などの障害物や、ホワイトボードのトレイ、ホルダー、厚みのあるフレームなどの突起物がないこと。
- テーブル選定時には想定投写サイズに斜線分を足したテーブルサイズを選定すること。



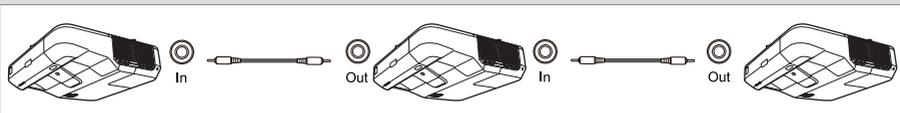
■複数台設置について

本機を複数台設置してインタラクティブ機能をお使いの場合

本機を同じ部屋に2台以上設置するときは、赤外線の影響により Easy Interactive Pen の動作が不安定になることがあります。Easy Interactive Pen の動作を安定させるために、プロジェクター同士をケーブルで接続します。

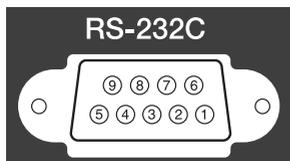
オプションのワイヤードリモコンケーブル（ELPKG28）で、本機の SYNC 端子同士を直列に接続します。接続した後は、環境設定メニューの [拡張設定] - [Easy Interactive Function] - [詳細設定] - [複数台同期] を [有線接続] に設定します。

- SYNC 端子には、IN と OUT の2種類があります。ケーブルの一方の端子を IN に接続したときは、もう一方の端子を OUT に接続してください。
- 3台以上のプロジェクターを接続するときは、1台目のプロジェクターと最後のプロジェクターを接続する必要はありません。

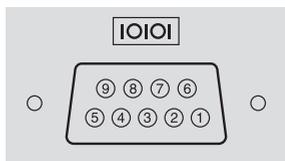


■シリアル端子

<プロジェクター側>



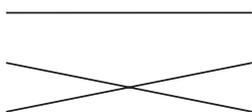
<コンピューター側>



シリアルケーブル (クロス)

<プロジェクター側>

GND 5
TD 3
RD 2



<コンピューター側>

5 GND
3 TD
2 RD

<シリアル端子仕様>

コネクタ形状：D-Sub 9pin(オス)

プロジェクター入力端子名：RS-232C

<通信仕様>

- ・ ボーレート基準速度：9600bps
- ・ データ長：8bit
- ・ パリティ：なし
- ・ ストップビット：1bit
- ・ フロー制御：なし

■監視・制御

以下の方法でプロジェクターを監視・制御できます。詳しくはプロジェクターに添付の『取扱説明書』をご覧ください。

●ESC/VP21 コマンド

RS-232C ケーブルで本機と接続したコンピューターから、通信コマンドで本機を制御します。

●Web 制御

本機とネットワーク接続したコンピューターの Web ブラウザーを利用して、コンピューターから本機の設定や制御が行えます。

●PJLink コマンド

本機は、JBMOA が策定した PJLink Class2 の規格に適合しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、PJLink コマンドを利用して本機を制御できます。

PJLink に関して詳しくは、以下の Web サイトを参照してください。

<http://pjlink.jbmoa.or.jp/>

●EasyMP Monitor (EPSON 提供のアプリケーションソフト)

ネットワーク上にある複数の EPSON プロジェクターを集中管理できます。EasyMP Monitor は以下の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/download/>

●Crestron RoomView[®]

本機は Crestron[®] 社が提供する制御用プロトコルに対応しています。本機とネットワーク接続したコンピューターから、本機を制御できます。

■代表的なプロジェクター制御コマンド

ESC/VP21 コマンド一覧

本機に電源オンのコマンドを送信すると、電源が入りウォームアップ状態になります。本機は電源オンの状態になったときにコロン `:` (3Ah) を返信します。

このように本機はコマンドを受け取ると、そのコマンドを実行後 `:` を返信し、次のコマンドを受け付けます。

異常終了のときは、エラーメッセージを出力した後に `:` を返信します。

ESC/VP21 コマンドの詳細は以下の Web サイトを参照してください。

http://www.epson.jp/products/download/elp/escvp21_kyodaku.htm

電源オン / オフ

機能	コマンド	返答値	内容
電源オン	PWR ON		
電源オフ	PWR OFF		
動作状態取得	PWR?	00	スタンバイ状態
		01	投写中
		02	ウォームアップ中
		03	クールダウン中
		04	ネットワーク監視状態 / 通信状態
		05	異常スタンバイ状態
		09	スタンバイ状態 (映像・音声の外部出力可)

入カソース切り替え

機能	コマンド	設定値 返答値	内容		
信号切り替え	SOURCE SOURCE?	11	コンピューター	RGB	
		14		コンポーネント	
		1F		オート	
		30	HDMI1/MHL		
		A0	HDMI2		
		41	ビデオ		
		51	USB Display		
		52	USB1		
		53	LAN		
		54	USB2		
		55	ホワイトボード		
		56	Screen Mirroring [*]		
		F0	すべての入カソースに対して順次切り替え		
F1	コンピューター、USB Display、USB1、LAN、USB2、Screen Mirroring [*] 、ホワイトボードに順次切り替え				
F2	HDMI1、HDMI2、ビデオに順次切り替え				
A/V ミュート機能の オン / オフ	MUTE	ON	オン		
		OFF	オフ		

※ EB-1460UT のみ

環境設定メニュー

INC : 設定値を増加 DEC : 設定値を減少 INIT : 初期値に戻す

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド		
			コマンド	設定値 / 返答値	
画質	カラーモード	○	CMODE xx CMODE?	01 : sRGB 04 : プレゼンテーション 06 : ダイナミック 0F : DICOM SIM 15 : シネマ INIT (設定のみ)	
	明るさ	○	BRIGHT xxx BRIGHT?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)	
	コントラスト	○	CONTRAST xxx CONTRAST?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)	
	色の濃さ	○	DENSITY xxx DENSITY?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)	
	色合い	○	TINT xxx TINT?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)	
	シャープネス	○	SHARP x1	x1 : 調整値 0-255 INC/DEC/INIT	
	色温度	○	CTEMP xxx CTEMP?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)	
	イメージ強調	ノイズリダクション	○	NRS xx NRS?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	アドバンスト	ガンマ	○	GAMMA xx GAMMA?	20 : 2
					21 : 1
					22 : 0
					23 : -1
					24 : -2
					INIT (設定のみ)
	RGBCMY	○		-	
	プログレッシブ変換	○		-	
	オートアイリス	○		-	
	初期化	○		-	

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
映像	入力解像度	○	RESOL x1 RESOL?	00 : オート F0 : ワイド F1 : ノーマル INIT (設定のみ)
	アスペクト	○	ASPECT xx ASPECT?	00 : ノーマル 20 : 16:9 30 : オート 40 : フル 50 : ズーム 60 : リアル INIT (設定のみ) < 「オート」 選択時の返答値 > x1 : モード x2 : オートの設定値 (30 固定)
	トラッキング	○	TRACKING xxx TRACKING?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	同期	○	SYNC xxx SYNC?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	表示位置	○	HPOS xxx HPOS? VPOS xxx VPOS?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	自動調整	○		-
	オーバースキャン	○	OVSCAN xx OVSCAN?	00 : オフ 02 : 4% 04 : 8% A0 : オート INIT (設定のみ)
	アドバンスト	HDMI ビデオレベル	○	-
		入力信号方式	○	
		ビデオ信号方式	○	
	初期化	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
設定	幾何学歪み補正	○	CORRECTMET?	01 : タテヨコ 02 : Quick Corner 06 : 湾曲補正
		○	VKEYSTONE xxx VKEYSTONE? HKEYSTONE xxx HKEYSTONE?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	Quick Corner	○	QC x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (座標設定)	x1-x8 : 0-9999 左上 (x,y), 右上 (x,y), 右下 (x,y), 左下 (x,y) の順番で指定
			QC? (座標設定値取得)	0-9999 4 点の座標 (x,y) を 4 行に 分けて返答
			QCV x1 x2 x3 x4 x5 x6 x7 x8 (ベクトル設定)	x1-x8 : 0-99 左上 (x,y), 右上 (x,y), 右下 (x,y), 左下 (x,y) の順番で指定
	湾曲補正	○		-

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
	2 画面	○	SPS x1 x2 SPS?	x1 01 : 2 画面の実行 / 解除 x2 00 : 2 画面解除 01 : 2 画面実行 x1 02 : 画面サイズ設定 x2 00 : 均等 01 : 左拡大 02 : 右拡大 x1 03 : 入力ソース (左画面) 04 : 入力ソース (右画面) x2 「入力ソース切り替え」を参照 してください。 x1 05 : 左右画面入替 x1 06 : 音声切替 x2 00 : オート 01 : 左画面 02 : 右画面 x1 08 : ペンモード切替 x2 01 : PC レスインタラクティ ブ 02 : マウス操作 x1 09 : ペンモード対象 x2 01 : 左画面 02 : 右画面 x1 0B : 配置 x2 01 : 上揃え 02 : 中央揃え x1 00 : 全設定値取得 (情報のみ) x1 INIT (設定のみ)
	ズーム	○	ZOOM xxx ZOOM?	電子テレワイド 0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	デジタルピクチャーシフト	×		—
	音量	○	VOL xxx VOL?	0-255 INIT/INC/DEC (設定のみ)
	HDMI リンク	×		
	ロック設定	○		
	ポインター形状	×		
	リモコン受光部	○		
	ユーザーボタン	×		
	パターン	○		
	設置ガイド	×		
	初期値	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド		
			コマンド	設定値 / 返答値	
拡張設定	Easy Interactive Function	×		—	
	ホワイトボード設定画面へ	○		—	
	ホーム画面 設定	ホーム画面自動表示	○	AUTOHOME x1 AUTOHOME?	00 : オフ 01 : オン
		カスタム機能	○	HFUNC2 x1 x2 x3 HFUNC2? x1 x2	x1 = カスタム対象 01 : L1 02 : L2 03 : L3 11 : R1 12 : R2 13 : R3 x2 = 設定対象 00 : 操作 01 : 入力ソース x3 (x2 = 00) 01 : 選択ソースに切り替える 02 : PC で投写する 03 : ビデオ会議をする 04 : ビデオデッキで投写する 05 : USB 機器から投写する 06 : iProjection/EasyMP で投写する 07 : Screen Mirroring で 投写する 08 : 無線で接続する 0A : なし x3 (x2 = 01) 10 : コンピューター 41 : ビデオ 30 : HDMI1 A0 : HDMI2 51 : USB Display 52 : USB1 54 : USB2 53 : LAN 56 : Screen Mirroring (EB- 1460WT のみ)
	表示設定	メッセージ表示	○		—
		背景表示	○		
		スタートアップスク リーン	○		
		A/V ミュート	○	MSEL xx MSEL?	00 : 黒 01 : 青 02 : ユーザーロゴ INIT (設定のみ)
		ユニフォーミティー	○		—
		ツールバー	×		
		ペンモードアイコン	×		
	プロジェクター制御	×			
	ユーザーロゴ	×			
	設置モード		○	VREVERSE xx VREVERSE? HREVERSE xx HREVERSE?	ON : 反転状態 OFF : 正転状態 INIT (設定のみ)

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
	動作設定	ダイレクトパワーオン	○	-	
		高地モード	○	-	
		自動入力検出	○	AUTOSEARCH x1 AUTOSEARCH?	00: オフ 01: オン
		オートパワーオン	○	-	
		日付 & 時刻	○	-	
	A/V 出力設定	A/V 出力	○	AVOUT x1 AVOUT?	00: 投写時 01: 常時 INIT (設定のみ)
		音声出力設定	○	AUDIO mode [source] AUDIO? [source]	音声出力 (source 設定値省略で判断) mode: 切替設定 00: オート 01: 音声入力 1 02: 音声入力 2 INIT (設定のみ) HDMI 音声出力 mode: 切替設定 00: HDMI 01: 音声入力 1 02: 音声入力 2 INIT (設定のみ) source: 対象ソース 30: HDMI1 A0: HDMI2
		DVI 出力	×	-	
		HDMI2 を出力する (2画面)	×		
		USB Type B	×		
	マルチプロ ジェクション	マルチプロジェク ション	○	-	
		プロジェクター ID	○	PROJID xx PROJID?	00: オフ 01-09: ID1-ID9 INIT (設定のみ)
カラーモード		○	CMODE xx CMODE?	01: sRGB 04: プレゼンテーション 06: ダイナミック 0F: DICOM SIM 15: シネマ INIT (設定のみ)	
ユニフォーミティー		○	-		
明るさレベル		○	LUMLEVEL level LUMLEVEL?	01: レベル 1 02: レベル 2 03: レベル 3 04: レベル 4 05: レベル 5 INIT (設定のみ)	

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
	カラーマッチング	○	MULSCR x1 x2 x3	x1: 調整種類 01: パターン表示 05: 色補正 R 06: 色補正 G 07: 色補正 B 08: 色補正 (RGB 一括) x2: レベル指定 00: オフ (x1=01 のみ) 01: レベル 1 02: レベル 2 03: レベル 3 04: レベル 4 05: レベル 5 06: レベル 6 x3: 調整値 (x1=01 以外) 0-255 INIT/INC/DEC [x3]: type (x1=01 & x2=00 以外) 00: 階調パターン
			MULSCR? xx	x1: 調整種類 01: パターン表示 05: 色補正 R 06: 色補正 G 07: 色補正 B 指定した調整種類の各レベルの 設定値, またはレベル値を返答。 レベル値: 00-05 調整値: 000-255
	RGBCMY	○	-	
	初期化	×		
	スケジュール設定画面へ	○		
	言語	×		
	初期化	○		

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
ネットワーク	Screen Mirroring*	○	WDPWR x1 WDPWR?	00 : オフ 01 : オン
	Screen Mirroring 情報*	○		—
	Screen Mirroring 設定※	○	WDNAME x1 WDPWR?	x1 : ディスプレイ名 (1 ~ 32 文字)
	基本設定			
	動作モード	○	WDMODE x1 WDWPSMODE?	00 : 基本モード 01 : 拡張モード
	無線 LAN 方式	○	WDIF x1 WDIF?	0A : 802.11g/n 0E : 802.11a/g/n 1E : 802.11a/g/n/ac
	パフォーマンス調整	○	WDPERF x1 WDPERF?	01 : 設定 1(きれい) 02 : 設定 2 03 : 設定 3 04 : 設定 4(速い)
	接続モード	○	WDWPSMODE x1 WDWPSMODE?	00 : 基本モード 01 : 拡張モード
	拡張設定			
	会議モード	○	WDMTMODE x1 WDMTMODE?	01 : 割り込み接続許可 02 : 割り込み接続不可
	チャンネル	○	WDCH x1 WDCH?	x1 : チャンネル 1/6/11 36/40/44/48 52/56/60/64 149/153/157/161/165
	表示設定			
	PIN コード通知	○	WDPINNOTIFY x1 WDPINNOTIFY?	00 : オフ 01 : オン
	端末名通知	○	WDCNTNOTIFY x1 WDCNTNOTIFY?	00 : オフ 01 : オン
	初期化	○	WDINIT	—
	設定 (の反映)	—	WDRESET	—
無線 LAN 電源	○	WLPWR x1 WLPWR?	00 : オフ 01 : オン	
ネットワーク情報 - 無線 LAN	○			
ネットワーク情報 - 有線 LAN	○			
QR コード表示	×		—	
リモートデスクトップ設定	○			
ネットワーク設定画面へ	○			

※ EB-1460WT のみ

トップメニュー	サブメニュー	Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
			コマンド	設定値 / 返答値
節電メニュー	明るさ切替	○	LUMINANCE xx LUMINANCE?	00 : 高 01 : 低 03 : オート INIT (設定のみ)
	ライトオフタイマイザー	○		
	スリープモード	○		
	スリープモード時間	○		—
	A/V ミュートタイマー	○		
	待機モード	○		
	節電表示	○	PSDISP mode PSDISP?	00 : オフ 01 : オン
	初期化	○		—

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
情報	プロジェク ター情報	ランプ点灯時間	○	LAMP?	—
		入力ソース	○	SOURCE?	返答値は、「入力ソース切り替え」 を参照してください。
		入力信号	○		—
		入力解像度	○	RESOL?	00: オート
					F0: ワイド
					F1: ノーマル
					INIT (設定のみ)
		ビデオ信号方式	○		—
		リフレッシュレート	○		
		同期情報	○		
ステータス	○				
シリアル番号	○				
Event ID	○				
バージョン		○		—	

トップメニュー	サブメニュー		Web 制御での 設定の可否	ESC/VP21 公開コマンド	
				コマンド	設定値 / 返答値
初期化	全初期化		○	INITALL	—
	ランプ点灯時間初期化		×		—

ホワイトボード設定 (Web 制御)

ESCVP21 公開コマンドには対応していません。

トップメニュー	サブメニュー		
基本設定	インタラクティブ設定	ペンボタン動作 既定のタッチ操作	
	2画面設定	表示する領域	
	時計表示設定	表示形式	
		日付 時刻	
ポリシー	キーボード設定	キーボード配列	
	ポリシー設定	キャプチャー	
		プリント	
		スキャン	
		USB ストレージ	
		USB ケーブルで保存	
		ネットワークフォルダー	
	共有ホワイトボード		
	テンプレート設定	ユーザーテンプレートの保護 テンプレート番号* テンプレートファイル*	
	内部ストレージ	保存データの自動削除	
プリント	プリント	既定のプリンター	
	プリント機能	品質 用紙サイズ	
	スキャン機能	スキャン後に回転	
	ネットワークプリンター設定	IP アドレス	
		プリンタータイプ ジョブユーザー名	
保存	保存	既定の保存場所 常にパスワードを付与	
	ネットワークフォルダー設定	CIFS サーバー	
		共有フォルダパス	
		ユーザー名 パスワード	
メール	メール	送信元アドレス 既定送信先アドレス アドレス入力を禁止	
		メールサーバー設定	SMTP サーバー
			認証タイプ
	ポート番号		
	ユーザー名 パスワード		
	アドレス帳設定*	アドレス帳ファイル アドレス帳のクリア	
	ディレクトリー	ディレクトリー	ディレクトリーを使用する
検索開始 DN			
ユーザー名属性			
メールアドレス属性			
ディレクトリーサーバー設定		LDAP サーバー	
		ポート番号	
		認証タイプ	
		ユーザー名 パスワード	

※ Web 制御でのみ設定可能。

以下の項目は、Web 制御では設定できません。

- ・ 内部ストレージをすべて削除
- ・ テストページ印刷

- ・ 接続確認
- ・ テストメール送信
- ・ ホワイトボード設定メニューの初期化

ネットワークメニュー（Web 制御）

ESCVP21 公開コマンドには対応していません。

トップメニュー	サブメニュー	
無線設定	Screen Mirroring オン（EB-1460UT のみ）	
	無線 LAN 電源	
Screen Mirroring 設定 （EB-1460UT のみ）	ディスプレイ名	
	動作モード	
	基本設定	無線 LAN 方式
		パフォーマンス調整
		接続モード
	拡張設定	会議モード
		チャンネル
	表示設定	PIN コード通知
		端末名通知
リモートデスクトップ	接続先アドレス	
	ユーザー名	
	パスワード	
基本設定	プロジェクター名	
	PJLink パスワード	
	Remote パスワード	
	Web 制御パスワード	
	Monitor パスワード*※	
	モデレーターパスワード	
	プロジェクターキーワード	
	LAN 情報表示	
無線 LAN	接続モード	
	チャンネル設定	
	SSID	
	DHCP	
	IP アドレス	
	サブネットマスク	
	ゲートウェイアドレス	
	DNS サーバー 1	
	DNS サーバー 2	
	SSID 表示	
	IP アドレス表示	
	セキュリティー	
	バスマスプレーズ	
有線 LAN	DHCP	
	IP アドレス	
	サブネットマスク	
	ゲートウェイアドレス	
	DNS サーバー 1	
	DNS サーバー 2	
	IP アドレス表示	

トップメニュー	サブメニュー	
通知	メール通知機能	
	SMTP サーバー	
	ポート番号	
	差出人	
	メールアドレス 1	
	メールアドレス 2	
	メールアドレス 3	
	ノースIGNAL	
	システム異常	
	ランプ異常	
	内部高温異常	
	ランプ交換勧告	
	高温警告	
	その他の異常	
	SNMP	SNMP
		トラップ IP アドレス 1
		トラップ IP アドレス 2
		コミュニティー名
	PJLink 通知	
通知先 IP アドレス		
証明書	クライアント証明書	ファイル名
		パスワード
		発行先
		発行者
		有効期限
	CA 証明書	ファイル名
		発行先
		発行者
		有効期限
	Web サーバー証明書	ファイル名
		パスワード
		発行先
発行者		
	有効期限	
その他	セキュア HTTP	
	優先ゲートウェイ	
	AMX Device Discovery	
	Control4 SDDP	
	Message Brodcasting	
	ポート追加*	ポート追加
		ポート番号

※ Web 制御でのみ設定可能。

以下の項目は、Web 制御では設定できません。

- ・ QR コード表示
- ・ アクセスポイント検索
- ・ Crestron Roomview
- ・ ネットワークメニューの初期化

PJLink コマンド一覧

PJLink プロトコルを使用してコンピューターからプロジェクターを制御するには、以下を参照してください。

機能	コマンド	設定値 / 返答値		内容	備考			
電源制御	POWR	0		電源オフ (スタンバイ)				
		1		電源オン (ランプ点灯)				
電源状態問合せ	POWR ?	0		電源オフ (スタンバイ)				
		1		電源オン (ランプ点灯)				
		2		クールダウン				
		3		ウォームアップ				
入力切り替え 入力ソース問合せ	INPT INPT ?	11		コンピューター				
		21		ビデオ				
		32		HDMI1				
		33		HDMI2				
		41		USB1				
		42		USB2				
		52		LAN				
		53		USB Display				
		55		ホワイトボード				
入力切り替え一覧 問合せ	INST ?	11		コンピューター				
		21		ビデオ				
		32		HDMI1				
		33		HDMI2				
		41		USB1				
		42		USB2				
		52		LAN				
		53		USB Display				
		55		ホワイトボード				
エラー状態問合せ	ERST ?	1 文字目	2	ファン異常	正常時は「0」が表示されます。			
			2 文字目	1		ランプ寿命警告		
		2		ランプ異常 ランプ点灯失敗				
		3 文字目	1	高温警告				
			2	高温異常				
			57	Screen Mirroring		EB-1460UT のみ。		
		A/V ミュート設定 A/V ミュート状態 問合せ	AVMT	30			A/V ミュート解除	映像ミュートの解除 / 実行 (10/11)、音声ミュートの解除 / 実行 (20/21) には対応していません。
			AVMT ?	31			A/V ミュート実行	
		ランプ使用時間、 状態問合せ	LAMP ?	1 つ目の数字 (1 ~ 5 桁)		0 ~ 99999	ランプ使用時間	
2 つ目の数字	0				ランプ消灯			
	1			ランプ点灯				
プロジェクター名 問い合わせ	NAME ?	*		*	* プロジェクターの環境設定メニューの [ネットワーク] - [基本設定] - [プロジェクター名] で設定している名前が表示されます。			
メーカー名問合せ	INF1 ?	EPSON		メーカー名				
機種名問合せ	INF2 ?	EPSON 1460Ui/1460UT		EB-1460UT				
		EPSON 1440Ui/1440UT		EB-1440UT				
クラス情報問合せ	CLSS ?	2		クラス情報				
シリアルナンバー 問合せ	SNUM ?	11 桁の数字		お使いのプロジェクターのシリアル番号				
ソフトウェアバージョン 問合せ	SVER ?	(お使いのプロジェクターのファームウェアバージョン)						
入力端子名称 問合せ	INNMM ?xx	(入力ソース名)			xx は入力切り替え一覧問合せで使用する 2 桁の数字			
入力信号解像度 問合せ	IRES ?	(水平解像度) x (垂直解像度)						

パネル解像度 問合せ	RRES ?	1920 x 1200	お使いのプロジェクトターのパ ネル解像度	
フィルター使用時 間問合せ	FILT ?	0		お使いのプロジェクトターではカウン トしていません。
ランプ交換型番 問合せ	RLMP ?	ELPLP92	お使いのプロジェクトターのラン プ型番	
フィルター交換 型番問合せ	RFIL ?	ELPAF45	お使いのプロジェクトターのエ アフィルター型番	
スピーカー音量 調整	SVOL	0	ボリュームを 1 段階下げる	
		1	ボリュームを 1 段階上げる	
静止機能設定	FREZ	0	静止を解除	
静止状態問合せ	FREZ ?	1	静止を実行	

- ・ PJLink で使用するパスワードは、プロジェクトターの環境設定メニューの [ネットワーク] - [管理者設定] - [PJLink パスワード] で設定します。パスワードを使用しないときは、[PJLink パスワード] を空白にしてください。
- ・ PJLink は、日本、米国、その他の国や地域における商標または登録商標です。

■ご注意

1. 本書の著作権は、セイコーエプソン株式会社（以下「当社」）に帰属いたします。お客様は当社に無断で本書の内容の全部または一部を複製、転載、改変、送信することはできません。
2. お客様は当社のプロジェクター製品をご利用いただく目的のためにのみ、本書をご利用いただくことができます。

■免責事項

1. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、本書の内容について、当社はその正確性または完全性等についていかなる保証も行いません。万一、これらの内容に誤りがあった場合において、当社は一切の責任を負いかねます。
3. お客様は、本書をお客様ご自身の責任において利用いただくものとします。お客様が本書をご利用いただいたこと、またはご利用いただけなかったことにより、お客様に直接的、間接的、特別、偶発、結果的、その他いかなる損害が生じた場合でも、当社は一切責任を負いません。